

「ごみ」に関する市民アンケート 報告書

令和3年3月

防府市クリーンセンター

I アンケート調査の概要

1 目的

市民の日常生活におけるごみ減量等の取組、分別の理解度等を把握し、ごみ処理基本計画策定に当たっての基礎資料とする。

2 調査対象

令和 2 年 10 月 31 日現在で市内在住の 18 歳以上の男女 2,000 人

3 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出

4 調査方法 郵送配布・郵送回収

5 調査期間 調査票発送日 令和 2 年 11 月 30 日 (月)

調査票提出期限 令和 2 年 12 月 16 日 (水)

集計対象 令和 3 年 1 月 12 日 (火) 到着分まで

6 調査項目

- (1) 基本属性
- (2) ごみの減量とリサイクルについて
- (3) ごみの収集について
- (4) ごみの分別・出し方について
- (5) 生ごみの減量や食品ロスの削減について
- (6) プラスチックごみについて
- (7) ごみ減量化・リサイクルに関する市の取組等について

7 回答

- | | |
|-----------|--------------|
| (1) 発送数 | 2,000 通 |
| (2) 返却数 | 11 通 (宛先不明等) |
| (3) 有効発送数 | 1,989 通 |
| (4) 回答数 | 1,026 通 |
| (5) 回答率 | 51.6% |

8 報告書中の表記

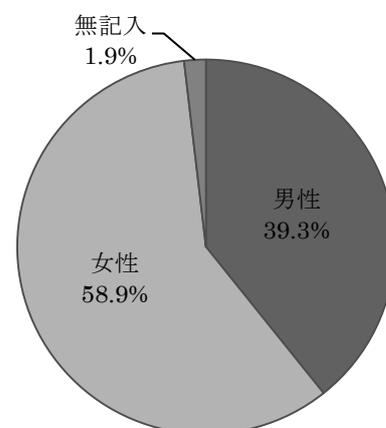
- (1) 小数点第 2 位で四捨五入しているため、各回答の合計が 100% に一致しない場合があります。
- (2) 回答割合は「回答数÷全回答個数」で求めています。
- (3) 自由記述は、回答者原文のとおり記載しています。
- (4) 平成 28 年 1 月に実施したアンケートを「前回アンケート」として記載しています。

Ⅱ アンケート調査の結果

1 基本属性

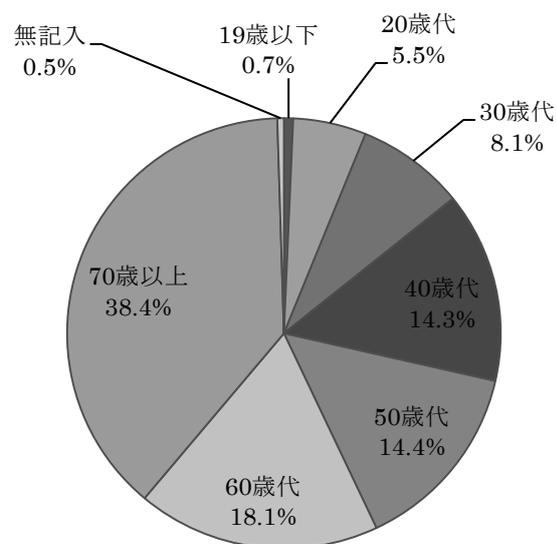
性別

項目	発送数	回答数	回答率	割合
男性	961	403	41.9%	39.3%
女性	1,039	604	58.1%	58.9%
無記入		19		1.9%
合計	2,000	1,026		100%



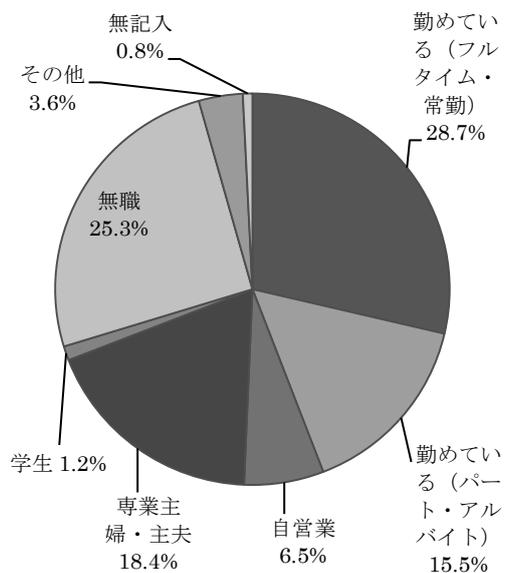
年齢

項目	発送数	回答数	回答率	割合
19歳以下	48	7	14.6%	0.7%
20歳代	223	56	25.1%	5.5%
30歳代	263	83	31.6%	8.1%
40歳代	325	147	45.2%	14.3%
50歳代	278	148	53.2%	14.4%
60歳代	296	186	62.8%	18.1%
70歳以上	567	394	69.5%	38.4%
無記入		5		0.5%
合計	2,000	1,026		100%



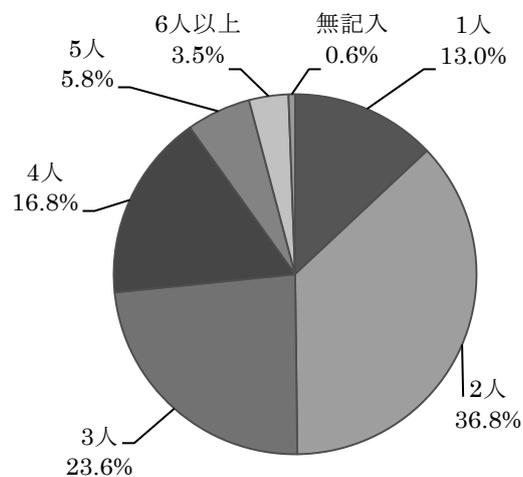
職業

項目	回答数	割合
勤めている(フルタイム・常勤)	294	28.7%
勤めている(パート・アルバイト)	159	15.5%
自営業	67	6.5%
専業主婦・主夫	189	18.4%
学生	12	1.2%
無職	260	25.3%
その他	37	3.6%
無記入	8	0.8%
合計	1,026	100%



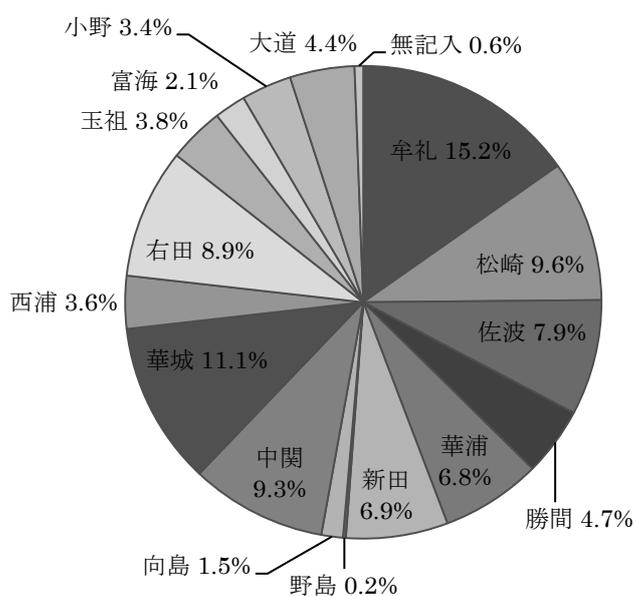
あなたを含めた世帯の人数

項目	回答数	割合
1人	133	13.0%
2人	378	36.8%
3人	242	23.6%
4人	172	16.8%
5人	59	5.8%
6人以上	36	3.5%
無記入	6	0.6%
合計	1,026	100%



お住まいの地域

項目	発送数	回答数	回答率	割合
牟礼	277	156	56.3%	15.2%
松崎	193	99	51.3%	9.6%
佐波	158	81	51.3%	7.9%
勝間	92	48	52.2%	4.7%
華浦	155	70	45.2%	6.8%
新田	153	71	46.4%	6.9%
野島	2	2	100.0%	0.2%
向島	22	15	68.2%	1.5%
中関	216	95	44.0%	9.3%
華城	253	114	45.1%	11.1%
西浦	62	37	59.7%	3.6%
右田	142	91	64.1%	8.9%
玉祖	95	39	41.1%	3.8%
富海	35	22	62.9%	2.1%
小野	58	35	60.3%	3.4%
大道	87	45	51.7%	4.4%
無記入		6		0.6%
合計	2,000	1,026		100%

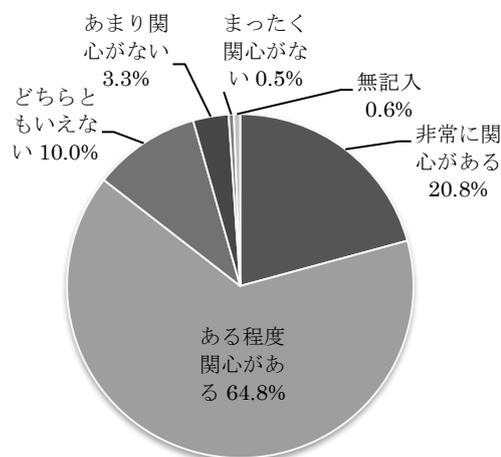


2 ごみの減量とリサイクルについて

問1 「ごみを減らすこと」や「リサイクル」に、どの程度関心をお持ちですか。

(〇は1つ)

項目	回答数	割合
1 非常に関心がある	213	20.8%
2 ある程度関心がある	665	64.8%
3 どちらともいえない	103	10.0%
4 あまり関心がない	34	3.3%
5 まったく関心がない	5	0.5%
0 無記入	6	0.6%
合計	1,026	100%



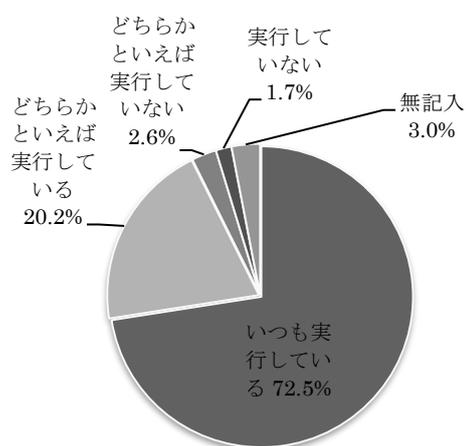
⇒「非常に関心がある」(20.8%)と「ある程度関心がある」(64.8%)と答えた人の割合が合わせて85.6%あり、ごみの減量とリサイクルへの関心は高いですが、前回アンケートの割合は89.9%だったため、当時の割合よりは若干下がっています。

問2 「ごみを減らすこと」や「リサイクル」の行動をどのくらい行っていますか。

(〇はそれぞれ1つ)

(ア) マイバッグを持参し、レジ袋はもらわない

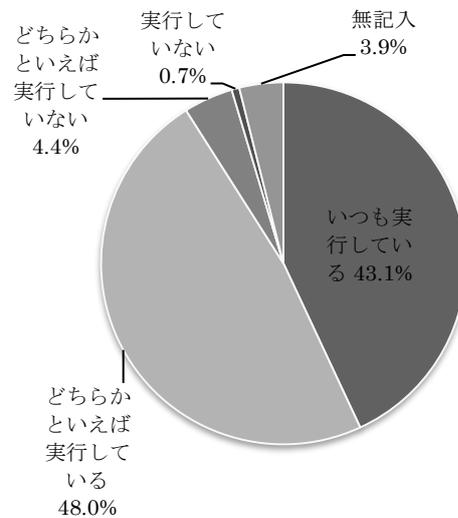
項目	回答数	割合
1 いつも実行している	744	72.5%
2 どちらかといえば実行している	207	20.2%
3 どちらかといえば実行していない	27	2.6%
4 実行していない	17	1.7%
0 無記入	31	3.0%
合計	1,026	100%



⇒マイバッグについては、「いつも実行している」(72.5%)と「どちらかといえば実行している」(20.2%)を合わせると92.7%となっており、前回アンケートの91.0%を上回る結果となりました。令和2年7月から全国で開始となったレジ袋有料化も一つの要因と考えられます。

(イ)食事は食べきれ的分だけ準備して、食べ残しはしない(食品は必要な分だけ購入する)

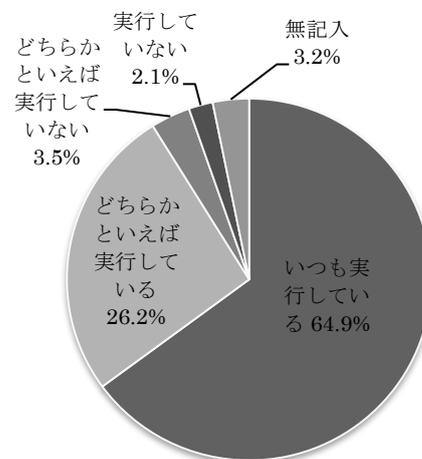
項目	回答数	割合
1 いつも実行している	442	43.1%
2 どちらかといえば実行している	492	48.0%
3 どちらかといえば実行していない	45	4.4%
4 実行していない	7	0.7%
0 無記入	40	3.9%
合計	1,026	100%



⇒「いつも実行している」(43.1%)、「どちらかといえば実行している」(48.0%)を合わせると91.1%という結果となりました。前回アンケートの90.0%を上回っています。

(ウ)生ごみは水切りをしている

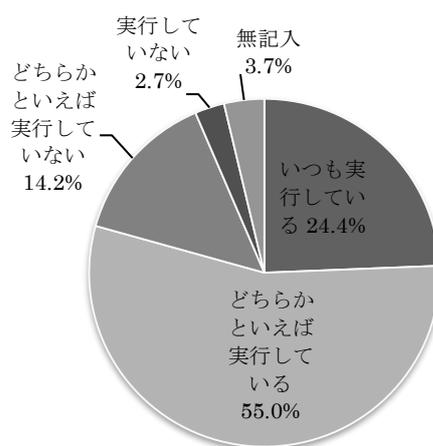
項目	回答数	割合
1 いつも実行している	666	64.9%
2 どちらかといえば実行している	269	26.2%
3 どちらかといえば実行していない	36	3.5%
4 実行していない	22	2.1%
0 無記入	33	3.2%
合計	1,026	100%



⇒「いつも実行している」(64.9%)、「どちらかといえば実行している」(26.2%)を合わせると91.1%という結果となりました。前回アンケートの90.9%からほぼ変動はありませんでした。

(エ) 使い捨て商品はできるだけ購入しない（長く使えるものを選んで購入している）

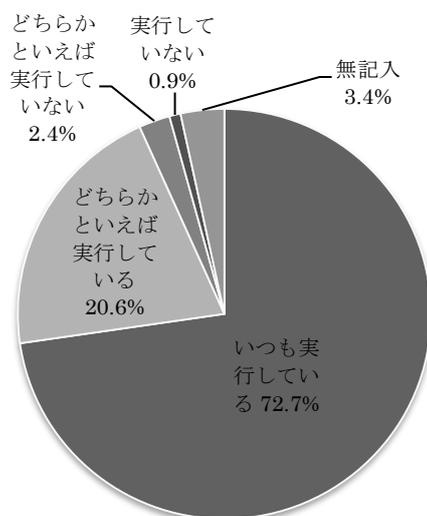
項目	回答数	割合
1 いつも実行している	250	24.4%
2 どちらかといえば実行している	564	55.0%
3 どちらかといえば実行していない	146	14.2%
4 実行していない	28	2.7%
0 無記入	38	3.7%
合計	1,026	100%



⇒「いつも実行している」(24.4%)、「どちらかといえば実行している」(55.0%)を合わせると79.4%という結果となりました。前回アンケートの78.3%を上回っています。

(オ) 洗剤などは詰め替えができる商品を買う

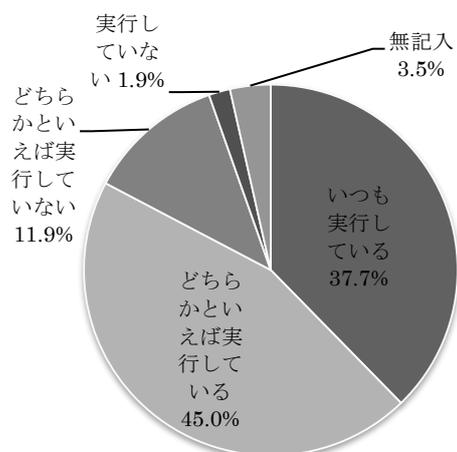
項目	回答数	割合
1 いつも実行している	746	72.7%
2 どちらかといえば実行している	211	20.6%
3 どちらかといえば実行していない	25	2.4%
4 実行していない	9	0.9%
0 無記入	35	3.4%
合計	1,026	100%



⇒「いつも実行している」(72.7%)、「どちらかといえば実行している」(20.6%)を合わせると93.3%という結果となりました。前回アンケートの94.6%を下回りましたが、高い割合であることが分かります。

(カ) 家具、電気製品、衣類など身の回りにあるものは修理・修繕して、長く大切に使用している

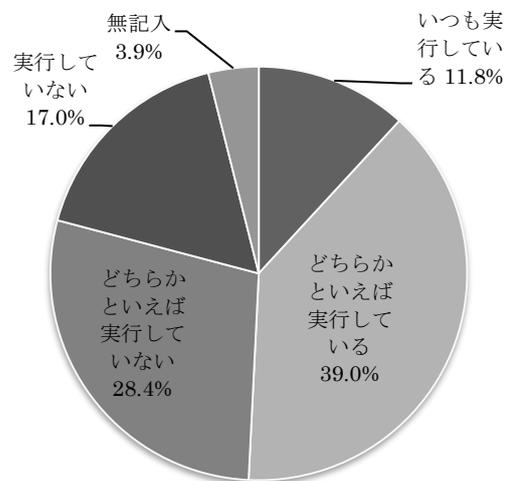
項目	回答数	割合
1 いつも実行している	387	37.7%
2 どちらかといえば実行している	462	45.0%
3 どちらかといえば実行していない	122	11.9%
4 実行していない	19	1.9%
0 無記入	36	3.5%
合計	1,026	100%



⇒ 「いつも実行している」(37.7%)、「どちらかといえば実行している」(45.0%)を合わせると82.7%という結果となりました。前回アンケートの82.5%からほぼ変動はありません。

(キ) 不用になったものは、必要な方に譲ったりしている

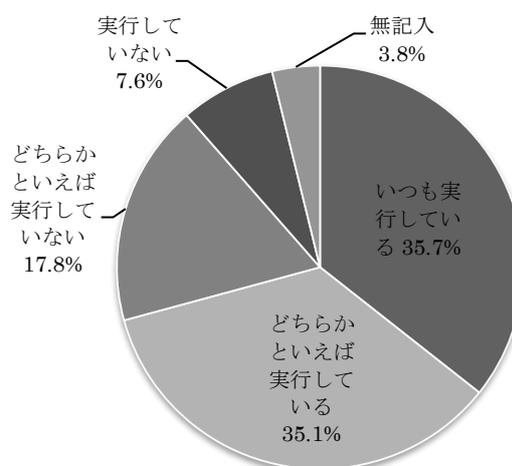
項目	回答数	割合
1 いつも実行している	121	11.8%
2 どちらかといえば実行している	400	39.0%
3 どちらかといえば実行していない	291	28.4%
4 実行していない	174	17.0%
0 無記入	40	3.9%
合計	1,026	100%



⇒ 「いつも実行している」(11.8%)、「どちらかといえば実行している」(39.0%)を合わせると50.8%という結果となりました。前回アンケートの53.9%を下回っています。

(ク) トイレトペーパー等は再生原料で作られたものを購入している

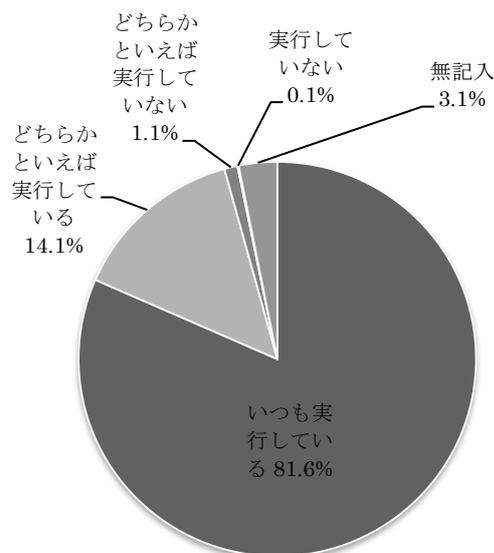
項目	回答数	割合
1 いつも実行している	366	35.7%
2 どちらかといえば実行している	360	35.1%
3 どちらかといえば実行していない	183	17.8%
4 実行していない	78	7.6%
0 無記入	39	3.8%
合計	1,026	100%



⇒「いつも実行している」(35.7%)と「どちらかといえば実行している」(35.1%)を合わせると70.8%という結果となりました。前回アンケートの74.6%を下回っています。

(ケ) 資源ごみは分別して出している

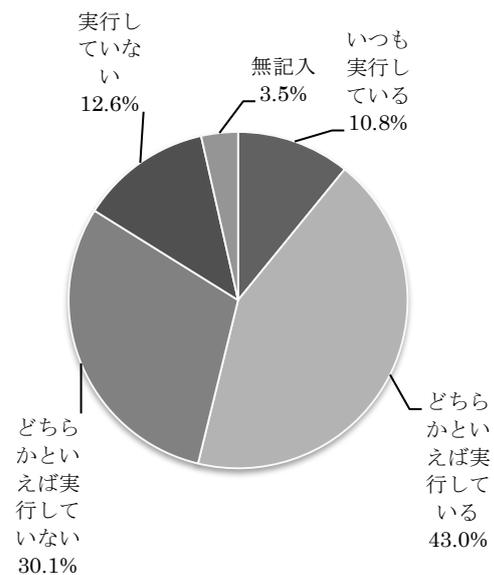
項目	回答数	割合
1 いつも実行している	837	81.6%
2 どちらかといえば実行している	145	14.1%
3 どちらかといえば実行していない	11	1.1%
4 実行していない	1	0.1%
0 無記入	32	3.1%
合計	1,026	100%



⇒「いつも実行している」(81.6%)と「どちらかといえば実行している」(14.1%)を合わせると95.7%という結果となりました。前回アンケートの95.5%からほぼ変動はありません。

(コ) 環境ラベルのついた製品を積極的に購入している

項目	回答数	割合
1 いつも実行している	111	10.8%
2 どちらかといえば実行している	441	43.0%
3 どちらかといえば実行していない	309	30.1%
4 実行していない	129	12.6%
0 無記入	36	3.5%
合計	1,026	100%



⇒「いつも実行している」(10.8%)と「どちらかといえば実行している」(43.0%)を合わせると53.8%という結果となりました。

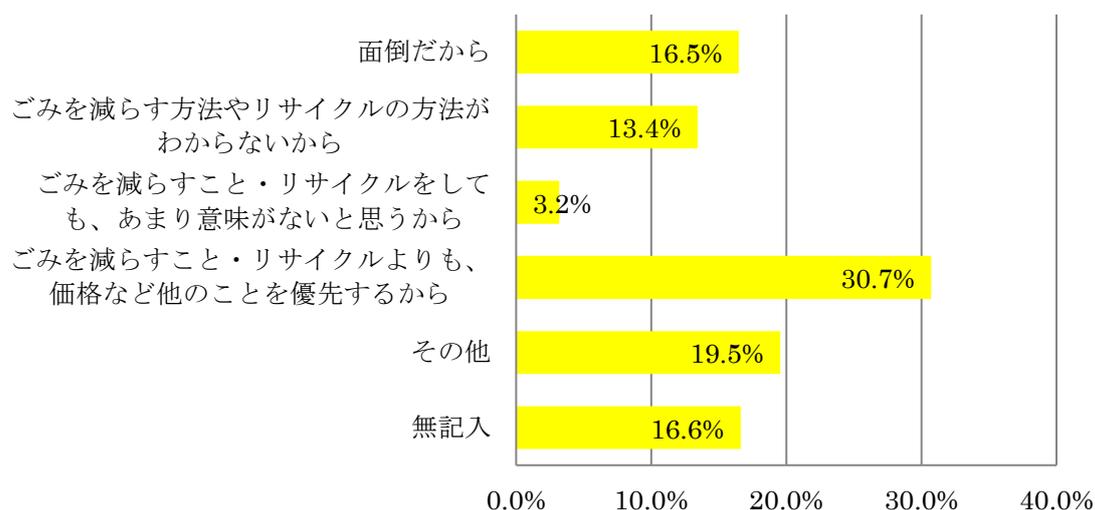
⇒「(キ) 不用になったものは、必要な方に譲ったりしている」と「(コ) 環境ラベルのついた製品を積極的に購入している」については、「どちらかといえば実行していない」と「実行していない」を合わせると、40%を超える結果となりました。

問3 問2の(ア)～(コ)で「3・4」に○を記入された方にお聞きします。

ごみを減らすことやリサイクルに消極的な理由はどのようなことですか。

(○はいくつでも)

項目	回答数	割合
1 面倒だから	124	16.5%
2 ごみを減らす方法やリサイクルの方法がわからないから	101	13.4%
3 ごみを減らすこと・リサイクルをしても、あまり意味がないと思うから	24	3.2%
4 ごみを減らすこと・リサイクルよりも、価格など他のことを優先するから	231	30.7%
5 その他	147	19.5%
0 無記入	125	16.6%
合計	752	100%



⇒「ごみを減らすこと・リサイクルよりも、価格など他のことを優先するから」という回答の割合が30.7%と、一番高い結果となりました。ごみの減量化やリサイクルのためには、価格などその他の面も影響があることが分かります。

「その他」(19.5%)の主な意見は次のとおりです。

問3 「5 その他」欄の回答一覧

「問2（ア） マイバッグを持参し、レジ袋はもらわない」に関すること

内容
エコバッグを持ち歩くことを忘れるので
レジ袋は衛生的。レジ袋は、家にあると便利なので、3円ぐらいならレジ袋をもらう
レジ袋についてはくだらない政策だと思う。レジ袋代がもったいないからマイバッグを使うだけ

「問2（イ） 食事は食べきれ的分だけ準備して、食べ残しはしない（食品は必要な分だけ購入する）」に関すること

内容
食品は多めに作って冷凍したりした方が便利だから
作り置きし、家事労働を減らすため

「問2（ウ） 生ごみは水切りをしている」に関すること

内容
水切りは流しの網でこすぐらい

「問2（エ） 使い捨て商品はできるだけ購入しない（長く使えるものを選んで購入している）」に関すること

内容
コロナの予防のため、マスクは6月頃までは使い捨てを使用
ハンドペーパー、アルコール除菌ペーパーの使用量等が増えた為

「問2（オ） 洗剤などは詰め替えができる商品を買う」に関すること

内容
価格と相談するから

「問2（カ） 家具、電気製品、衣類など身の回りにあるものは修理・修繕して、長く大切に使っている」に関すること

内容
家電など修理代が高つく。買った方が良いと思っている
修理できないものが多い
家電製品は修理してもらえない事が多い。お店でも新しい物を勧められる

「問2（キ） 不用になったものは、必要な方に譲ったりしている」に関すること

内容
譲る相手がいない
譲る方法が分からない
人に譲ることに抵抗がある
不用品を他人に譲ることは失礼な気がする
他の人に譲ることは難しい。そういうような回収箱があれば良いが

「問2（ク） トイレットペーパー等は再生原料でつくられたものを購入している」に関すること

内容
トイレットペーパーは気にせず選んでいる
トイレットペーパーは直接肌に触れるものなので不安だから
再生原料の製品は、品質に問題がある場合がある
再生紙の商品が少ないから

「問2（ケ） 資源ごみは分別して出している」に関すること

内容
どれくらい細かく実行すればよいか分からない

「問2（コ） 環境ラベルのついた製品を積極的に購入している」に関すること

内容
環境ラベルの事は知らなかった
環境ラベルまで意識をして商品を見ていない
環境ラベルはどんなものがあるか知らない
環境ラベルの場合、気が付かないし、意味が良く分からなかったから
環境ラベルは記載箇所がまちまちで困る
エコマークの商品がどこまで環境に配慮されているか分かりにくいから
製品が優れているかどうかが大切であり、エコマークがついているから購入するわけではない

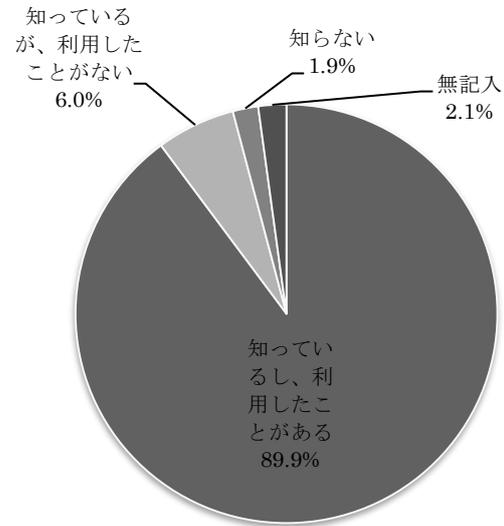
その他

内容
意識していなかった
(家電など)再生原料やエコマークは必ず見て決めるほど厳選する暇が買い物時には無い
リサイクル商品を使用することに消極的なだけ
ごみを減らすことには興味があるが、リサイクルはよく分からない
リサイクルの為に逆にそれ以上のエネルギー消費(CO ₂ 排出)をしている実情を見直すのがされていないのではと思うから
消極的なわけではなく、物によって扱いが違うから
消極的ではない。使い捨ても必要に応じて使うし、環境ラベルも意識せず購入するし、ほかの物も選ぶ。1~2の〇の数の方が多いのに、なぜ「消極的」と断ずるのか。可能な限りの分別を行っているのにこの”問3”の設定はおかしいか
必要性がなく、知識不足のこともあるが、ほぼリサイクル、ごみ減は実行している。質問がおかしいのでは
個々で考え方は違うからこの問いがおかしい

問4 防府市が行っている次の取組についておたずねします。(〇は1つ)

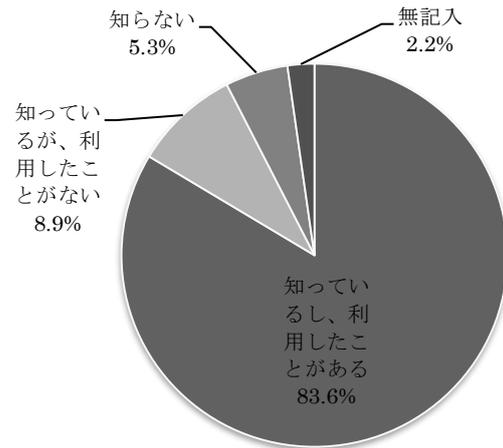
問4-1 家庭ごみ分別収集カレンダー

項目	回答数	割合
1 知っているし、利用したことがある	922	89.9%
2 知っているが、利用したことがない	62	6.0%
3 知らない	20	1.9%
0 無記入	22	2.1%
合計	1,026	100%



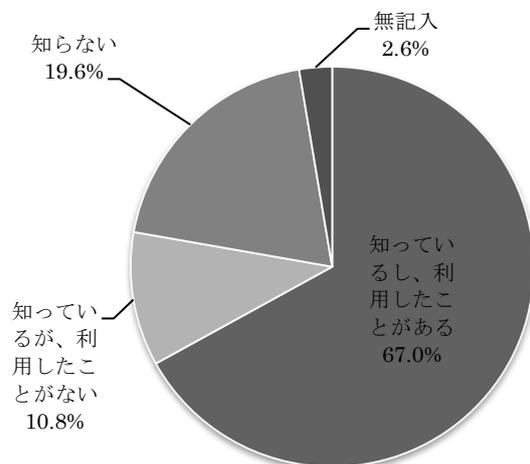
問4-2 ごみの分別の手引き(冊子)「ごみの分け方・出し方」

項目	回答数	割合
1 知っているし、利用したことがある	858	83.6%
2 知っているが、利用したことがない	91	8.9%
3 知らない	54	5.3%
0 無記入	23	2.2%
合計	1,026	100%



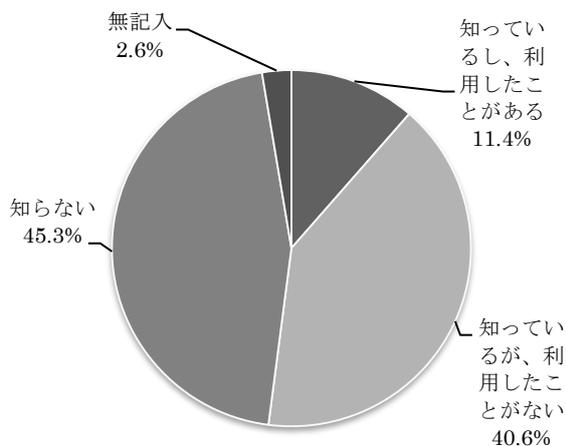
問4-3 古紙類やプラスチック製容器包装などの分別啓発チラシ

項目	回答数	割合
1 知っているし、利用したことがある	687	67.0%
2 知っているが、利用したことがない	111	10.8%
3 知らない	201	19.6%
0 無記入	27	2.6%
合計	1,026	100%



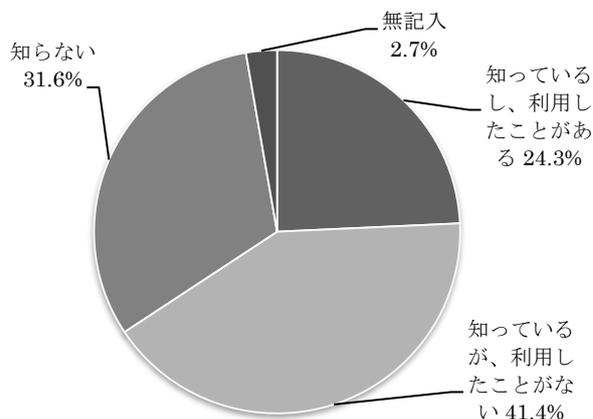
問4-4 ごみ減量容器（コンポスト）購入費助成制度

項目	回答数	割合
1 知っているし、利用したことがある	117	11.4%
2 知っているが、利用したことがない	417	40.6%
3 知らない	465	45.3%
0 無記入	27	2.6%
合計	1,026	100%



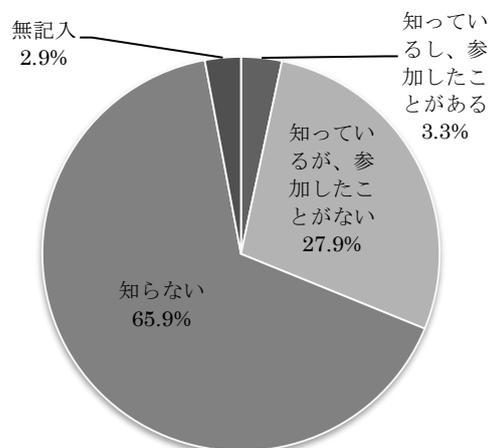
問4-5 小型家電の拠点回収

項目	回答数	割合
1 知っているし、利用したことがある	249	24.3%
2 知っているが、利用したことがない	425	41.4%
3 知らない	324	31.6%
0 無記入	28	2.7%
合計	1,026	100%



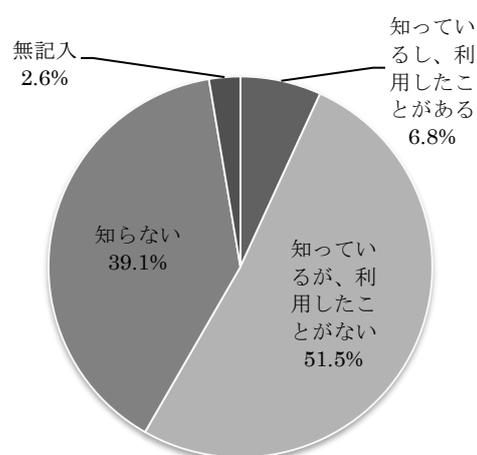
問4-6 クリーンセンター★エコまつりの開催

項目	回答数	割合
1 知っているし、参加したことがある	34	3.3%
2 知っているが、参加したことがない	286	27.9%
3 知らない	676	65.9%
0 無記入	30	2.9%
合計	1,026	100%



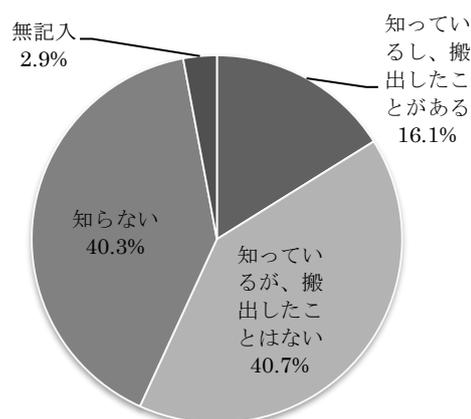
問4-7 フードドライブ（エコまつり、愛情防府フリーマーケットで開催）

項目	回答数	割合
1 知っているし、利用したことがある	70	6.8%
2 知っているが、利用したことがない	528	51.5%
3 知らない	401	39.1%
0 無記入	27	2.6%
合計	1,026	100%



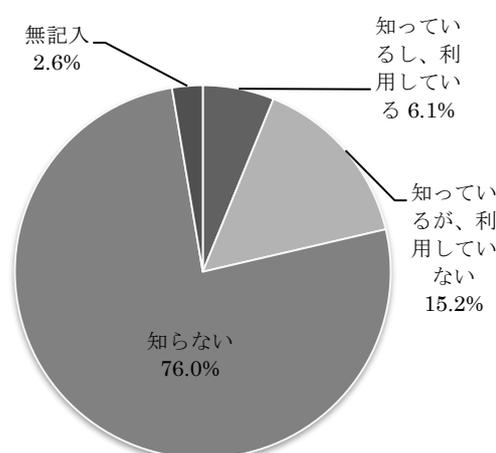
問4-8 古着・古布の分別回収（H31.1開始）

項目	回答数	割合
1 知っているし、搬出したことがある	165	16.1%
2 知っているが、搬出したことはない	418	40.7%
3 知らない	413	40.3%
0 無記入	30	2.9%
合計	1,026	100%



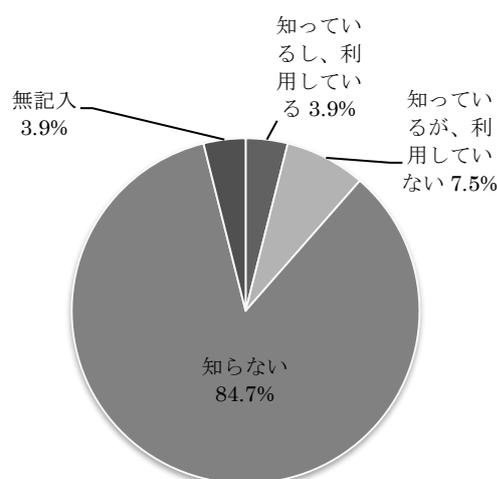
問4-9 防府市メールサービスによるごみに関する情報の提供

項目	回答数	割合
1 知っているし、利用している	63	6.1%
2 知っているが、利用していない	156	15.2%
3 知らない	780	76.0%
0 無記入	27	2.6%
合計	1,026	100%



問4-10 ごみ分別アプリ「さんあ〜る」(R2. 7 配信開始)

項目	回答数	割合
1 知っているし、利用している	40	3.9%
2 知っているが、利用していない	77	7.5%
3 知らない	869	84.7%
0 無記入	40	3.9%
合計	1,026	100%



➡ごみの分別に欠かせない「カレンダー」、「分別の手引き」については「知っているし、利用したことがある」という割合が80%を超えており、市民に認知され、活用されていることが分かります。

可燃ごみの減量施策である「ごみ減量容器(コンポスト)購入費助成制度」については「知っているし、利用したことがある」が11.4%、「知っているが、利用したことがない」が40.6%となっており、知っていると答えた割合は過半数を超える一方で、実際に利用したことがあると答えた割合は低いことが分かります。また、「知らない」が45.3%であり、制度の認知度が低いことが分かります。

「クリーンセンター★エコまつりの開催」については「知らない」と答えた割合が65.9%あり、認知度が低いことが分かります。

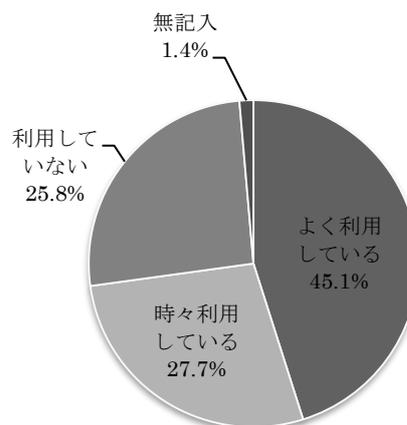
「フードドライブ」については「知っているし、利用したことがある」が6.8%、「知っているが、利用したことがない」が51.5%となっており、認知度に比べ利用したという人が少ないということが分かります。

平成31年1月から開始した「古着・古布の分別回収」についてはチラシの全戸配布等を行った効果もあり、「知っているし、搬出したことがある」(16.1%)と「知っているが、搬出したことはない」(40.7%)という人の割合が合わせて56.8%となっており、ある程度認知はされているが、実際に搬出したという人の割合は低いものに留まっていることが分かります。

情報伝達の手段である「防府市メールサービス」、「ごみ分別アプリ さんあ〜る」については「知らない」と答えた割合がそれぞれ76.0%、84.7%となっており、認知不足であることが分かります。

問5 スーパーや資源回収業者の店頭回収について、利用状況をお答えください。(○は1つ)

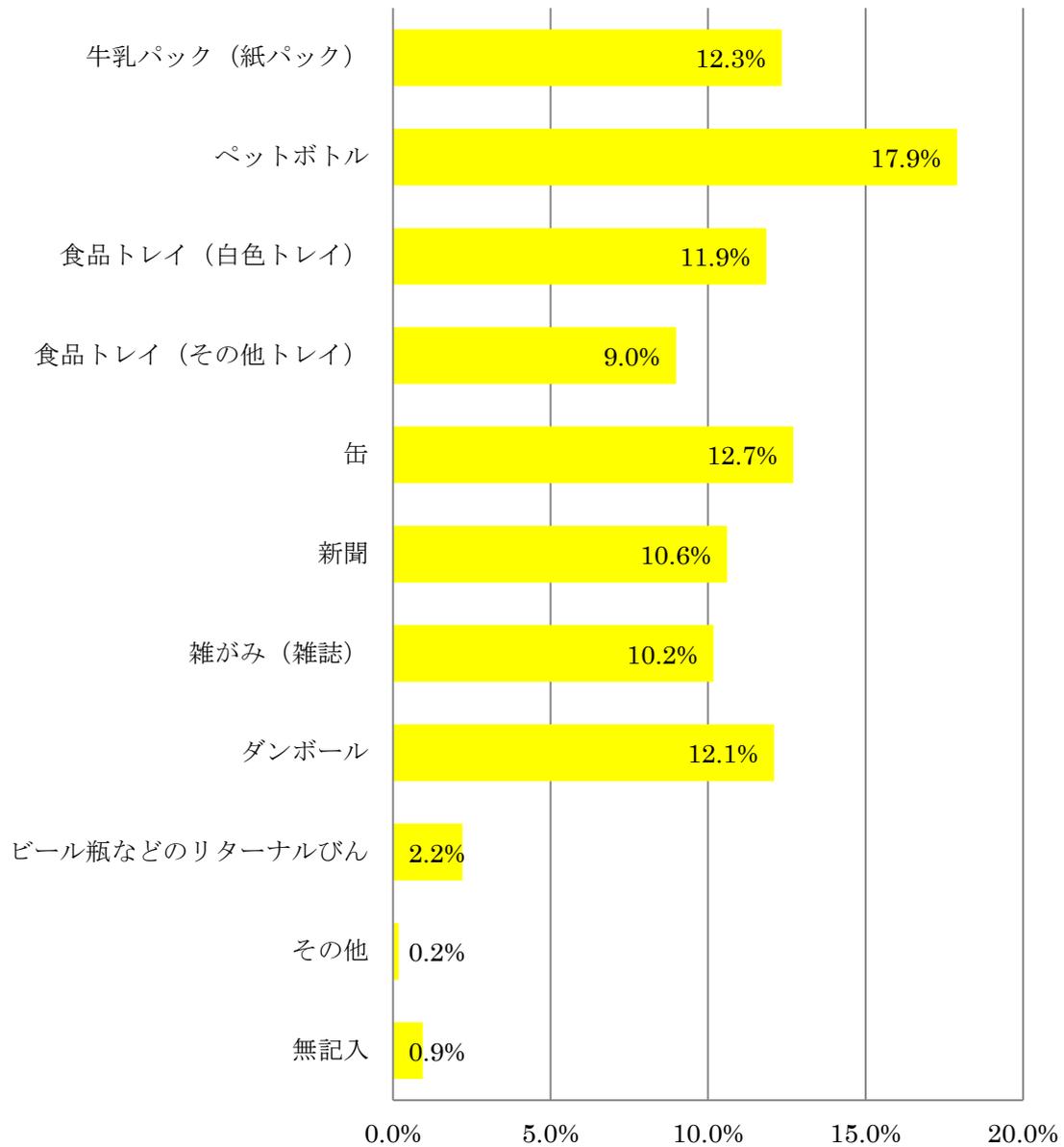
項目	回答数	割合
1 よく利用している	463	45.1%
2 時々利用している	284	27.7%
3 利用していない	265	25.8%
0 無記入	14	1.4%
合計	1,026	100%



⇒「よく利用している」(45.1%)、「時々利用している」(27.7%)の割合が合わせて72.8%と高い割合となりました。スーパーや資源回収業者の店頭回収場所が市内各所に設けられており、排出先の選択肢の1つとして市民にも広く浸透していることが分かります。

問6 問5で「1・2」に○を記入された方にお聞きします。利用した品目をお答えください。(○はいくつでも)

項目	回答数	割合
1 牛乳パック(紙パック)	404	12.3%
2 ペットボトル	586	17.9%
3 食品トレイ(白色トレイ)	388	11.9%
4 食品トレイ(その他トレイ)	294	9.0%
5 缶	416	12.7%
6 新聞	347	10.6%
7 雑がみ(雑誌)	333	10.2%
8 ダンボール	396	12.1%
9 ビール瓶などのリターナルびん	72	2.2%
10 その他	6	0.2%
0 無記入	31	0.9%
合計	3,273	100%

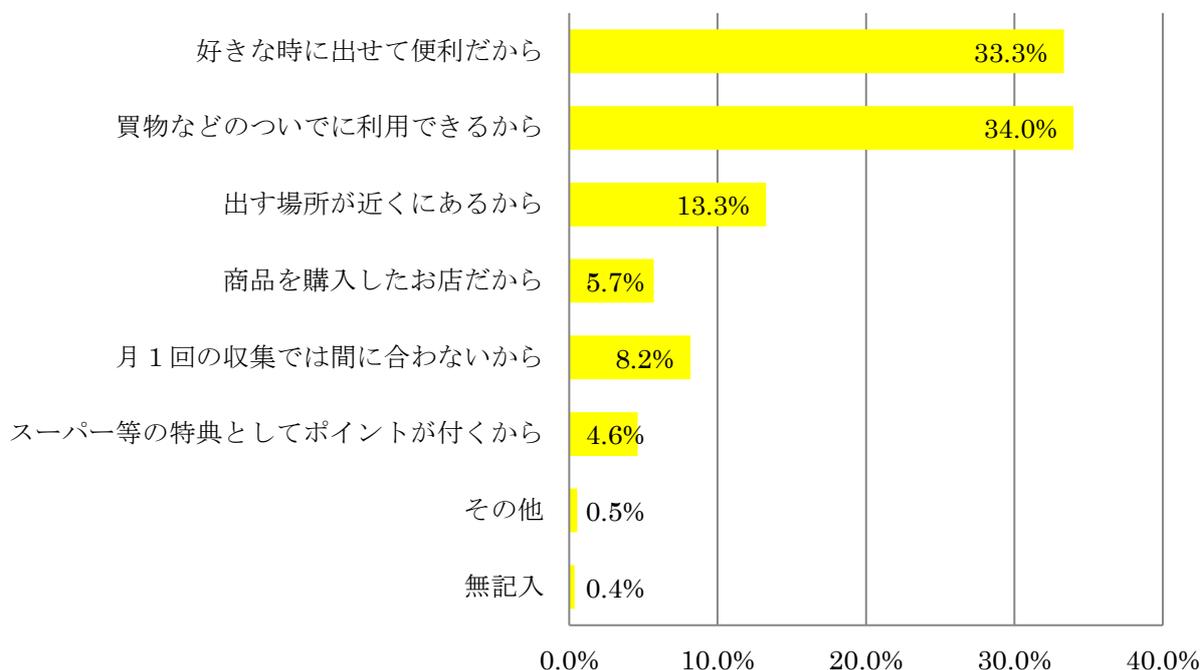


➡品目ごとの結果をみると、「ビール瓶などのリターナルびん」(2.2%) 以外の品目にそれほどの差はないことが分かりました。「その他」(0.2%) として「ペットボトルのふた」、「ボトル缶のキャップ」という意見がありました。

問7 問5で「1・2」に○を記入された方にお聞きします。利用した理由をお答えください。

(○はいくつでも)

項目	回答数	割合
1 好きな時に出せて便利だから	555	33.3%
2 買物などのついでに利用できるから	566	34.0%
3 出す場所が近くにあるから	221	13.3%
4 商品を購入したお店だから	95	5.7%
5 月1回の収集では間に合わないから	136	8.2%
6 スーパー等の特典としてポイントが付くから	77	4.6%
7 その他	9	0.5%
0 無記入	6	0.4%
合計	1,665	100%

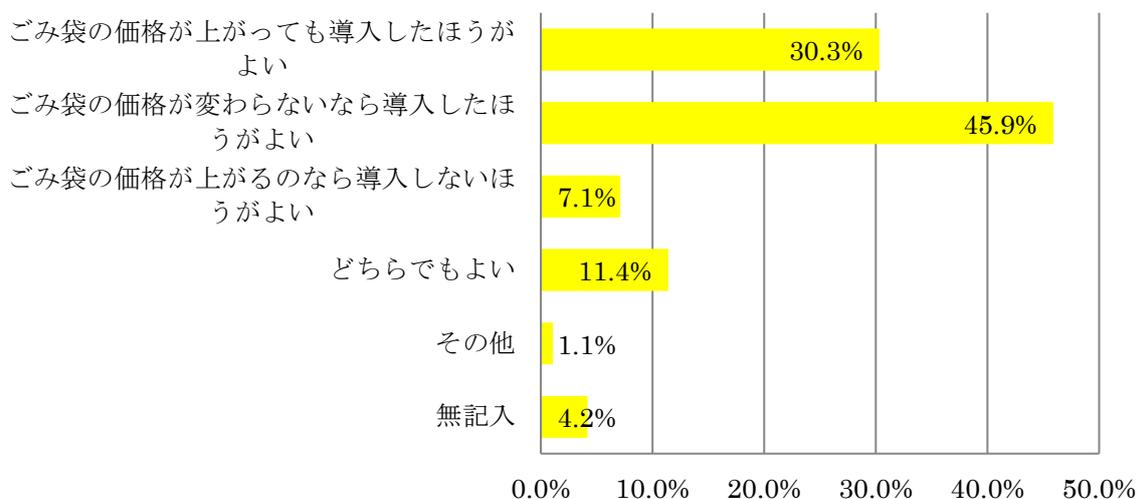


⇒ 「好きな時に出せて便利だから」(33.3%)、「買い物などのついでに利用できるから」(34.0%)という理由の割合が高い結果となりました。店頭回収を利用する理由として「自分のタイミングで排出することができる」という点が大きな理由であることが分かります。「その他」(0.5%)として「便利で種分けしてあり、分かり易いから」、「マンションだとたくさん出しづらい」という意見がありました。

3 ごみの収集について

問8 国が令和元年5月に策定したプラスチック資源循環戦略には、焼却した場合のCO₂の削減などのため、バイオプラスチック利用促進について明記されています。バイオプラスチック製のごみ袋の導入についてどう思いますか。(○は1つ)

項目	回答数	割合
1 ごみ袋の価格が上がっても導入したほうがよい	311	30.3%
2 ごみ袋の価格が変わらないなら導入したほうがよい	471	45.9%
3 ごみ袋の価格が上がるのなら導入しないほうがよい	73	7.1%
4 どちらでもよい	117	11.4%
5 その他	11	1.1%
0 無記入	43	4.2%
合計	1,026	100%

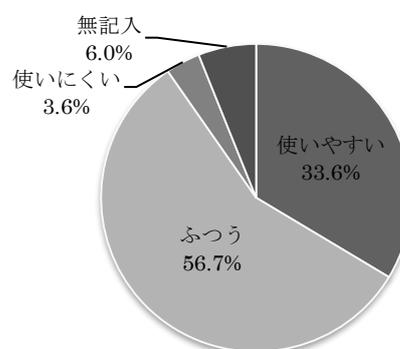


⇒「ごみ袋の価格が上がっても導入したほうがよい」(30.3%)、「ごみ袋の価格が変わらないなら導入したほうがよい」(45.9%)、これらを合わせると76.2%となり、市民の多くはバイオプラスチック製ごみ袋の導入について肯定的な立場をとっていることが分かります。「その他」(1.1%)として「分からない」、「破れやすいなど質が落ちないのであれば価格が上がっても導入したほうがよい」、「焼却されるのであれば、変わらないのではないか」、「本当に環境に良いのか疑問である」、「新技術を追求することは大切、それを導入することで消費エネルギーを総体的に増加させたり、対費用効果、労力をしっかり分析してから」などの意見がありました。

問9 現在の可燃ごみ指定ごみ袋の使いやすさについてお尋ねします。(○は1つ)

※「3」に○を記入された方は理由も記入してください。

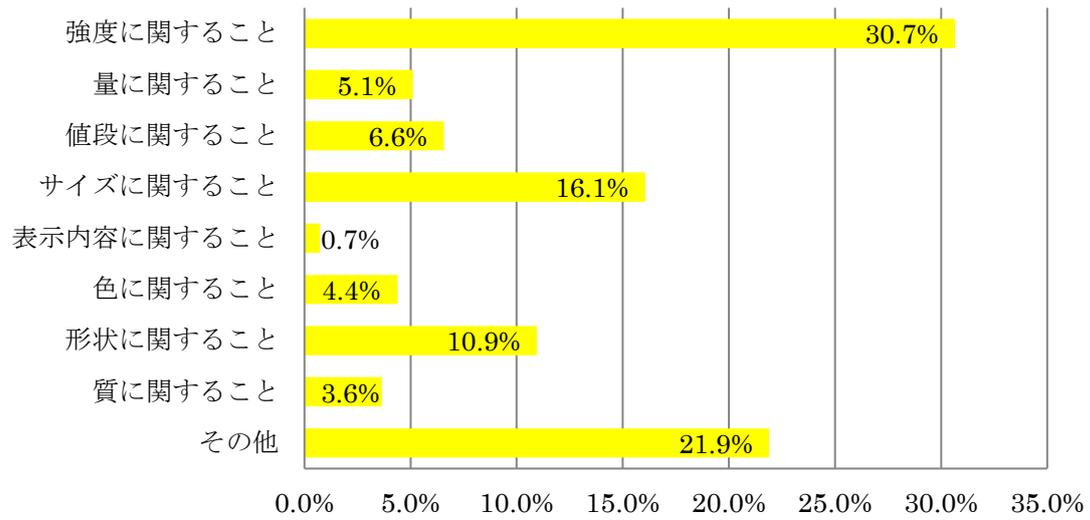
項目	回答数	割合
1 使いやすい	345	33.6%
2 ふつう	582	56.7%
3 使いにくい	37	3.6%
0 無記入	62	6.0%
合計	1,026	100%



⇒「使いやすい」(33.6%)、「ふつう」(56.7%)という意見が大部分を占める結果となりました。「使いにくい」が3.6%ほどあり、使いにくい理由としては「薄い、裂けやすい、マチがない」、「入れ口が小さい」、「サイズのバリエーションを増やしてほしい」、「取手はいらない。入る量が限られる」などの意見がありました。

問10 現在の可燃ごみ指定ごみ袋について、ご意見やご要望があれば自由に記入してください。

項目	回答数	割合
強度に関すること	42	30.7%
量に関すること	7	5.1%
値段に関すること	9	6.6%
サイズに関すること	22	16.1%
表示内容に関すること	1	0.7%
色に関すること	6	4.4%
形状に関すること	15	10.9%
質に関すること	5	3.6%
その他	30	21.9%
合計	137	100%



➡意見を分類すると、「強度に関すること」が30.7%、「サイズに関すること」が16.1%、「形状に関すること」が10.9%という結果となりました。

問10 回答一覧

強度に関すること (42件)

内容
厚さ、丈夫さもあり、特に問題はない(3件)
破れ易いので、もう少し丈夫にしてほしい(22件)
ごみの入れ方、入れるごみの種類によっては破れやすいので、もう少し丈夫にしてほしい(15件)
持ち手の強度が弱い(1件)
袋の結びのところが裂け易いので、改善してほしい(1件)

量に関すること (7件)

内容
1袋に入っている枚数を増やしてほしい(7件)

値段に関すること (9件)

内容
価格を安くしてほしい(4件)
特大では大きいので大に詰め込んで小さくまとめて出しています。袋代が10円しか変わらないのが少し不満です
高い(価格)。破れやすい時がある
自治体でバラバラ。統一すれば安くなるのでは、ただし焼却場の能力によって、無理かも
分別を促すために、ごみ袋の値段を上げて良いと思う。値段が高くなっても良いので、破れにくくして欲しい。
100円以内

サイズに関すること (22件)

内容
「特大」と「大」の間のサイズの袋を作してほしい(3件)
「大」と「小」の間のサイズの袋を作してほしい(5件)
特大より大きいサイズの袋を作してほしい(5件)
「大」の袋をもう少し大きくしてほしい(2件)
「小」の袋をもう少し大きくしてほしい(3件)
サイズ展開を増やしてほしい(2件)
3種類あるので量によって使いよい
古着回収用の袋があればいいなと思います。あと、縦長だけでなく、もう少し横長サイズ(大)くらいがあると便利です

表示内容に関すること（1件）

内容
可燃物ごみの分別を促進させる為にゴミ袋に可燃物（紙・草木・残飯・リサイクル不可のプラごみ）の絵を印刷すると良いと思う。高齢の方や子供でも認識できると思う。

色に関すること（6件）

内容
カラス対策として、袋の色を黄色にしてみてもどうか(3件)
袋の中身が見えにくいものにしてほしい(3件)

形状に関すること（15件）

内容
以前は持ち手が無かったが、持ち手ができたことで利用し易くなった(6件)
ゴミ袋に底幅をもたせてほしい(3件)
持ち手があることで、以前より入る量が減った
結ぶ所をもう少し細くしてほしい
縦長ではなく、正方形の形の方がいい
大の袋幅を広く
もう少し厚い方がよい
長方形の形にして欲しい

質に関すること（5件）

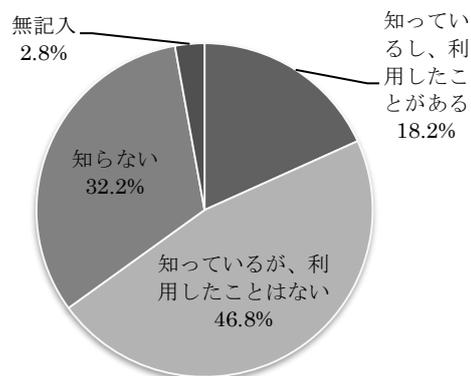
内容
カラスがつつきやすいので困っている。
今のごみ袋は環境に優しい・CO ₂ の削減にもなっているのではないのでしょうか。問8の質問では、私は、2と3両方丸をつけたかったです。
バイオプラスチック製のごみ袋を価格が上がっても導入した方がよい。
夏場、臭いがどうやっても出てしまうのが悩みです。消臭加工ならいいのにとおもいます。
カラスがつかないごみ袋があると良いと思う。

その他（30件）

内容
良いと思う(3件)
現状で良いと思う(6件)
不正を防ぐ意味で、袋に氏名等を記入させることを検討してほしい(2件)
指定ゴミ袋はスーパー、コンビニで買えるので便利。料金を出して使うので袋を大切にすし、資源循環に協力しているという気がします。
袋の口がはがしにくい。老人にとっては、水分がもれる時がある。(水切りをしても)
使いやすいため、2回/週利用している
いつも特大を使用しているので、特に問題ない。生ゴミ専用のゴミ袋があると良い。(紙類も一緒に入っていくので)
市内のゴミ袋でなくても良いのでは
ゴミの回収に感謝しております。又、クリーンセンター(有料)も年1~2回利用させてもらって助かります。いつもありがとうございます。
可燃ごみの収集は連休(祝日)等にも定期的に収集してもらいたい
回収曜日(月・水・金)は2~3年毎に地域毎の変更を望みます。(月曜日は暦上休日が多くなっている。)
もうちょっとしっかりした物を作ってほしい
祝日(冬でも)でも回収してほしい。回収BOX(道路に設置してある)に回収日より前から入れる人がある。1人入れたらいいと思って、入れる人が増えている。
無料にして下さい。
業者はどのように選定しているのでしょうか。
私は牟礼坂本団地ですが、最近は回収後に残ってるごみが少なくなり、ありがとうございます。市の紙が貼ってある時は、中を見て出しておきます。
下関に住んでいた時にはゴミ袋が4種あり、ペットや缶も毎週(ペットや缶は月1回くらいだったかも...)回収がありました。それは便利だったので防府でもしてほしいです。(公民館に捨てに行くのは面倒)
全地域のゴミ収集所をステンレスのゴミ入れにすればいい。倉敷に住んでいたのですが、ここの地域はステンレスのゴミ入れにしていたので、とてもきれいでした。いくらゴミ袋について話していても、街がきれいであればいいと思います。
ゴミ袋の入っている袋は、リサイクルプラでいいのか。
指定の必要はあるのか?
指定ゴミ袋でなくても透明、もしくは不透明なポリ袋でもよいのではないか?
問9.3を参考にして下さい (※問9.3 現在の可燃ごみ指定ゴミ袋→使いにくい)

問 1 1 一時多量ごみ有料収集制度をご存知ですか。(〇は1つ)

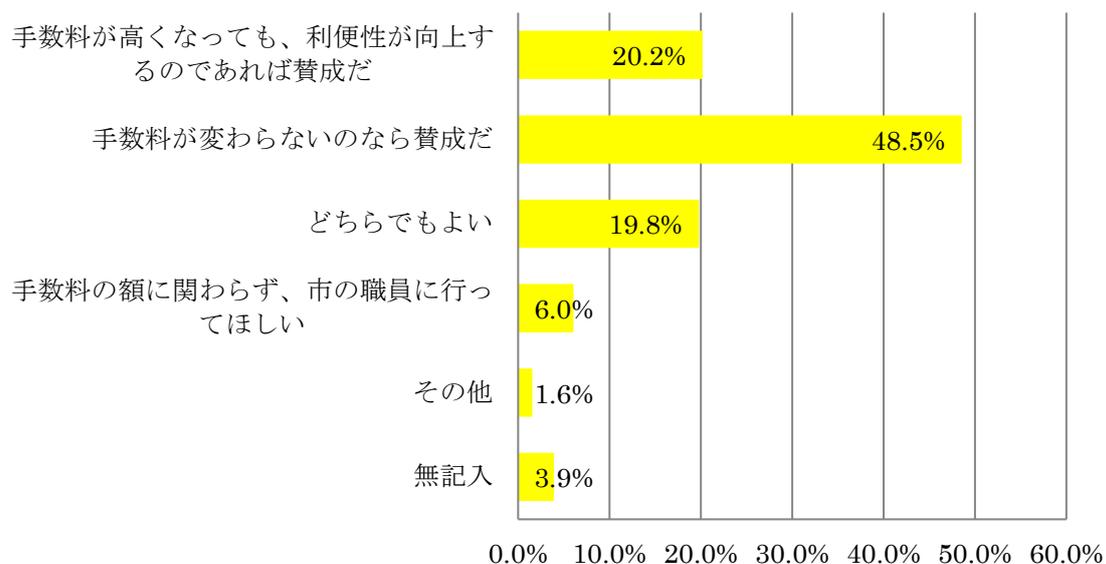
項目	回答数	割合
1 知っているし、利用したことがある	187	18.2%
2 知っているが、利用したことはない	480	46.8%
3 知らない	330	32.2%
0 無記入	29	2.8%
合計	1,026	100%



⇒「知っているし、利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」を合わせると、65%の方が制度として認識していることが分かります。

問 1 2 一時多量ごみ有料収集制度は、現在、市の職員による収集をしているので、平日しか利用できず、しかも利用できる人数が限られています。そのため、民間の許可業者に実施させてはどうかという意見があります。民間で実施する場合、収集手数料が変更となる場合もあります。このことについてどのように思われますか。(〇は1つ)

項目	回答数	割合
1 手数料が高くなっても、利便性が向上するのであれば賛成だ	207	20.2%
2 手数料が変わらないのなら賛成だ	498	48.5%
3 どちらでもよい	203	19.8%
4 手数料の額に関わらず、市の職員に行ってほしい	62	6.0%
5 その他	16	1.6%
0 無記入	40	3.9%
合計	1,026	100%



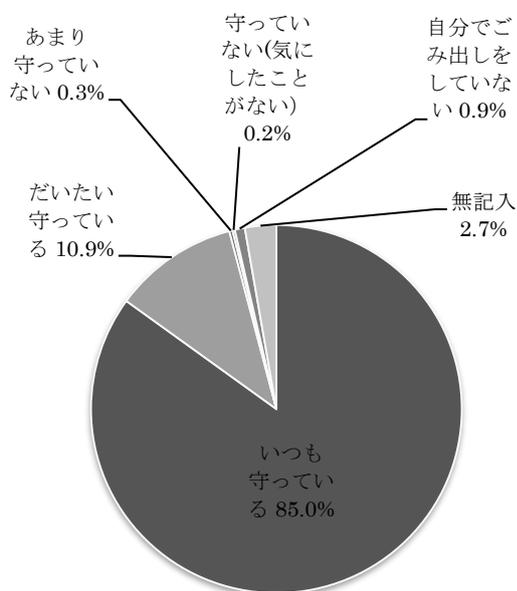
⇒「手数料が変わらないのなら賛成だ」（48.5%）という意見が高い割合を占めており、市民にとって料金が重要な要素であることが分かります。一方で、「手数料が高くなっても、利便性が向上するのであれば賛成だ」（20.2%）という意見もかなりあり、金額よりも排出機会の拡充を重視する意見も一定数あるということが分かります。

「その他」（1.6%）としては「利用者が使い分ければよい」、「出したごみは本人がクリーンセンターに持って行くべき」、「手数料の上限を決めては」などの意見がありました。

4 ごみの分別・出し方について

問13 ごみの分別ルールやごみ出しルール（ごみ出しの日時・場所等）を守っていますか。（○はひとつ）

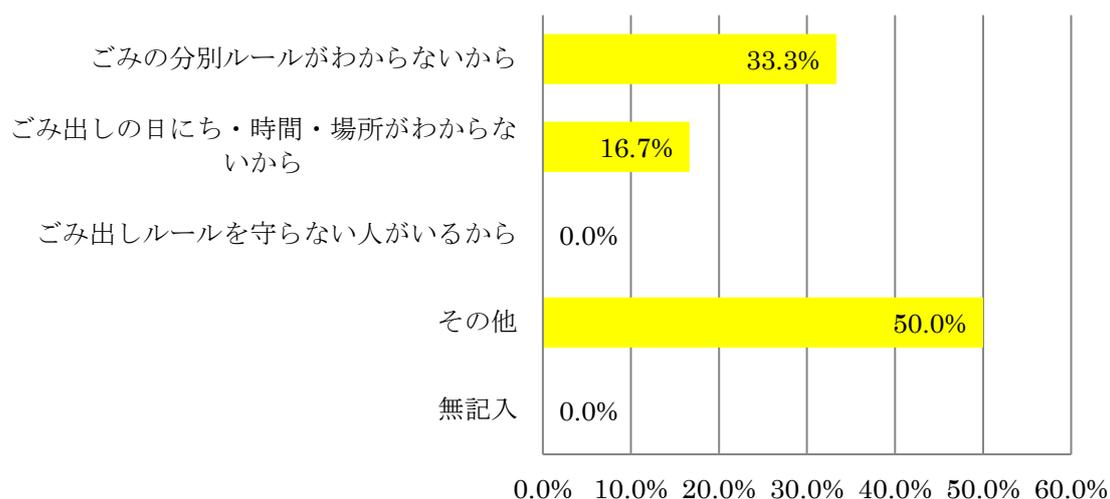
項目	回答数	割合
1 いつも守っている	872	85.0%
2 だいたい守っている	112	10.9%
3 あまり守っていない	3	0.3%
4 守っていない (気にしたことがない)	2	0.2%
5 自分でごみ出しをしていない	9	0.9%
0 無記入	28	2.7%
合計	1,026	100%



➡ 「いつも守っている」(85.0%)、「だいたい守っている」(10.9%)を合わせると95.9%となりました。前回アンケートは97.1%でしたので、ほぼ変動はありません。

問14 問13で「3・4」に○を記入された方にお聞きします。守っていない理由はどのようなことですか。(○はいくつでも)

項目	回答数	割合
1 ごみの分別ルールがわからないから	2	33.3%
2 ごみ出しの日にち・時間・場所がわからないから	1	16.7%
3 ごみ出しルールを守らない人がいるから	0	0.0%
4 その他	3	50.0%
0 無記入	0	0.0%
合計	6	100%

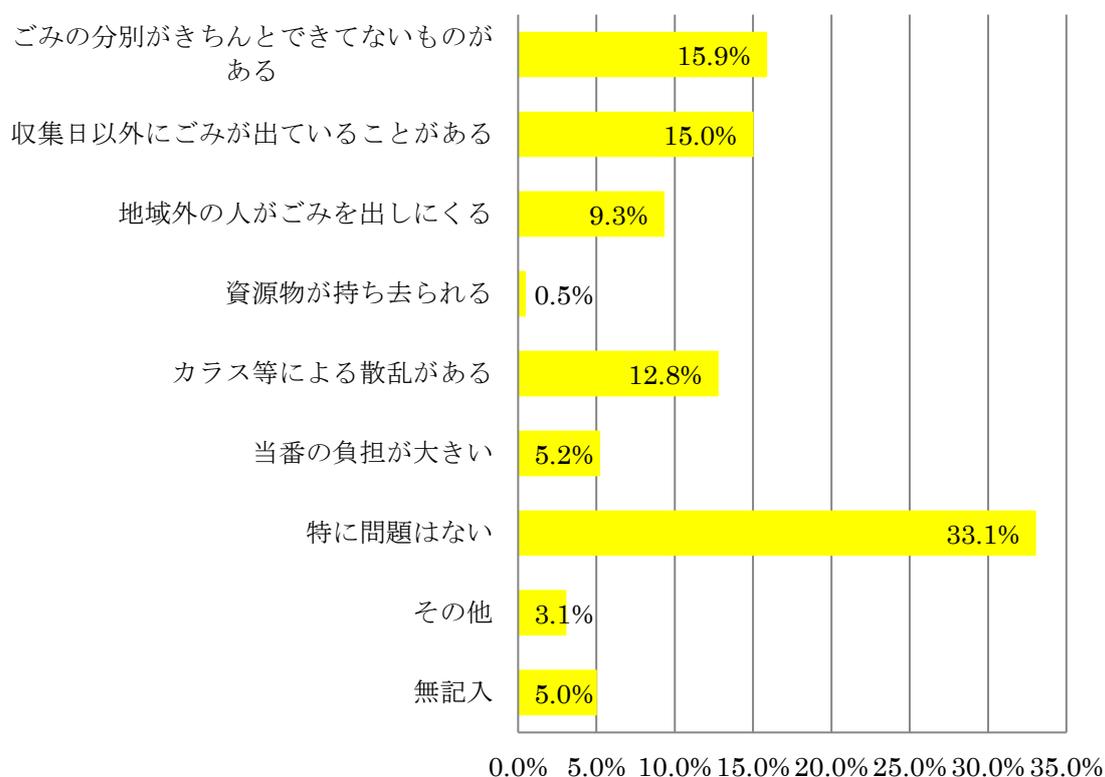


⇒回答数は少数ですが、理由としては「ごみの分別ルールがわからないから」(33.3%)が高い割合を占めています。「その他」(50.0%)として「いつも前の日の晩に出しています。働いていると朝は時間に追われるので。これをルール上OKにしてもいいのではいつも思っています」という意見や「指定の時間に出せないから」という意見がありました。

問15 地域のごみ集積場所について、あてはまるものをお答えください。

(〇はいくつでも)

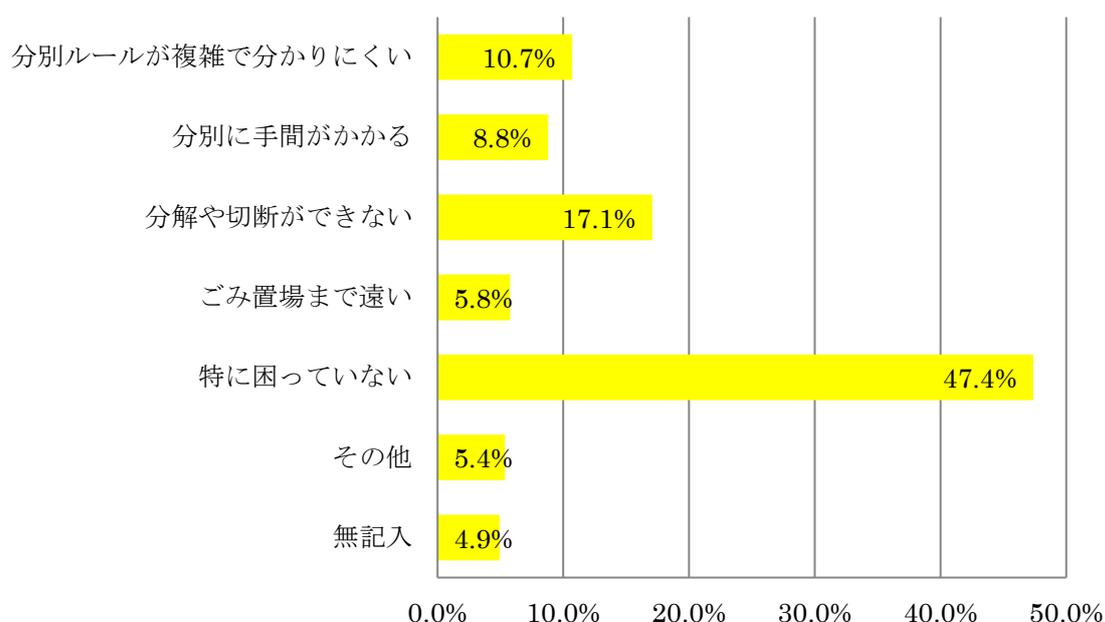
項目	回答数	割合
1 ごみの分別がきちんとできてないものがある	221	15.9%
2 収集日以外にごみが出ていることがある	209	15.0%
3 地域外の人のごみを出しにくる	130	9.3%
4 資源物が持ち去られる	7	0.5%
5 カラス等による散乱がある	178	12.8%
6 当番の負担が大きい	73	5.2%
7 特に問題はない	460	33.1%
8 その他	43	3.1%
0 無記入	70	5.0%
合計	1,391	100%



➡「特に問題はない」(33.1%)が最も多く、次いで「ごみの分別がきちんとできていないものがある」(15.9%)となっています。その他の意見(3.1%)では「指定されている世帯数に対しごみ箱の容積が小さい」、「前夜に出したと思われるときがある」、「収集時間が早朝で、30分~40分くらいで終了するため出しにくい」、「ゴミステーションを設置したいが現状は網で対応」、「事業ゴミが大量に出されて取ってもらえないままになっている事がある」、「マンションなので、出すスペースが限られる」、「遠いので、毎回車に積んで集積場まで行かないといけない」、「集積場所で、ごみが少ない人が、他の人のごみ袋を開けて、その中に一緒に入れている人がいる」という意見がありました。

問16 あなたはごみを出すときに、どのような点で困っていますか。(〇はいくつでも)

項目	回答数	割合
1 分別ルールが複雑で分かりにくい	128	10.7%
2 分別に手間がかかる	105	8.8%
3 分解や切断ができない	204	17.1%
4 ごみ置場まで遠い	69	5.8%
5 特に困っていない	566	47.4%
6 その他	64	5.4%
0 無記入	59	4.9%
合計	1,195	100%



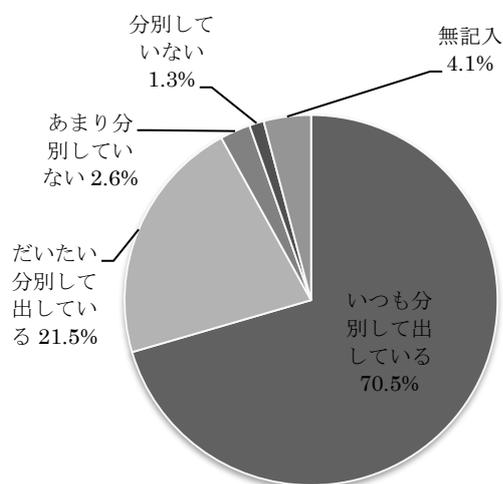
⇒ごみ出しに当たっては、「特に困っていない」(47.4%)と答えた人が最も多い一方、「分解や切断ができない」と答えた人が17.1%おり、大型ごみの処理に困っている人が多いことが分かります。その他(5.4%)として、「分別内容をもう少し細かく掲載してほしい」、「超高齢で、足が悪く、運搬が困難」、「資源ごみの収集回数が少ない」、「ごみの収集時間が早すぎて出す時間がない」などの意見がありました。

問17 次の分別区分のごみを出すときに、分別しているかお答えください。

(○はそれぞれ1つ)

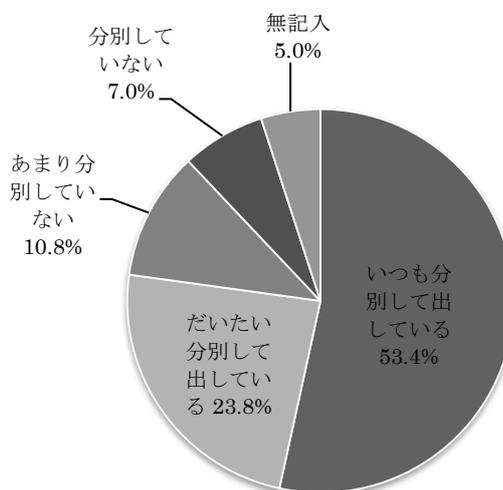
(ア) プラスチック製容器包装

項目	回答数	割合
1 いつも分別して出している	723	70.5%
2 だいたい分別して出している	221	21.5%
3 あまり分別していない	27	2.6%
4 分別していない	13	1.3%
0 無記入	42	4.1%
合計	1,026	100%



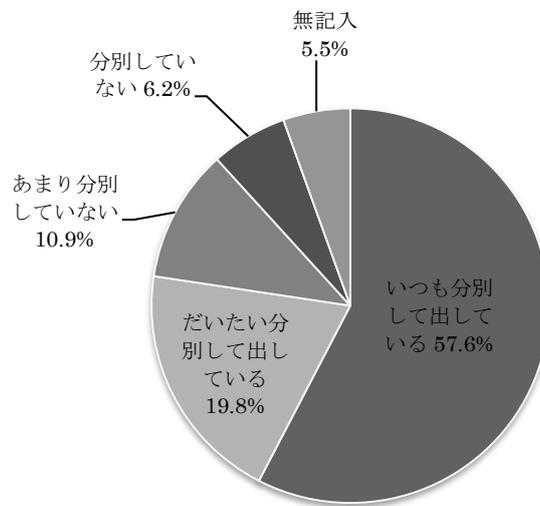
(イ) 紙製容器包装

項目	回答数	割合
1 いつも分別して出している	548	53.4%
2 だいたい分別して出している	244	23.8%
3 あまり分別していない	111	10.8%
4 分別していない	72	7.0%
0 無記入	51	5.0%
合計	1,026	100%



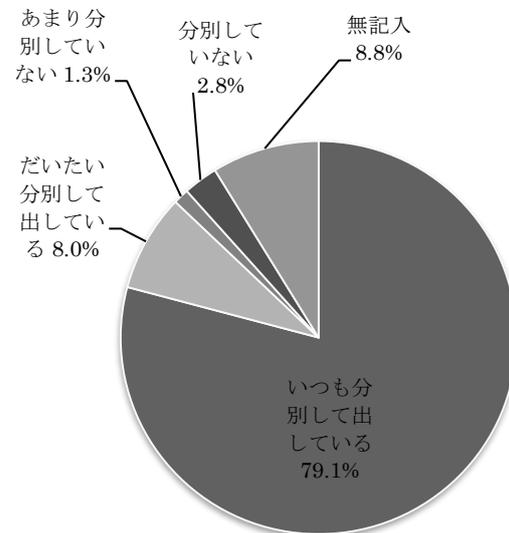
(ウ) 紙パック

項目	回答数	割合
1 いつも分別して出している	591	57.6%
2 だいたい分別して出している	203	19.8%
3 あまり分別していない	112	10.9%
4 分別していない	64	6.2%
0 無記入	56	5.5%
合計	1,026	100%



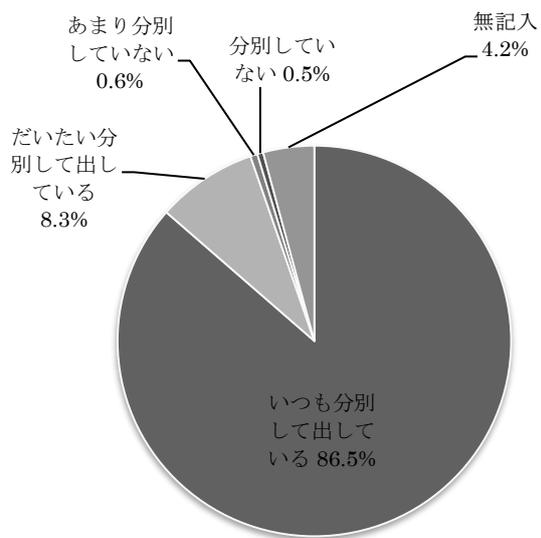
(エ) 新聞

項目	回答数	割合
1 いつも分別して出している	812	79.1%
2 だいたい分別して出している	82	8.0%
3 あまり分別していない	13	1.3%
4 分別していない	29	2.8%
0 無記入	90	8.8%
合計	1,026	100%



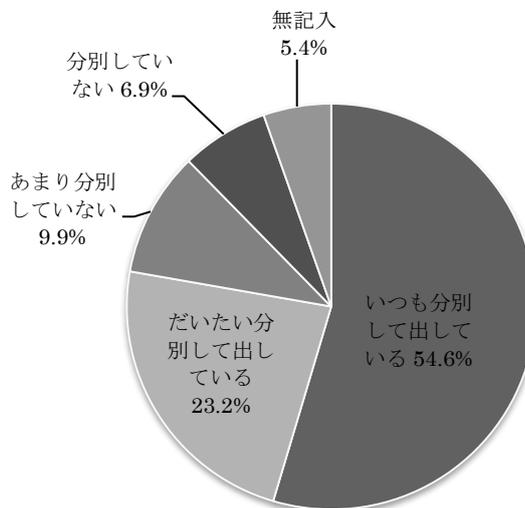
(オ) ダンボール

項目	回答数	割合
1 いつも分別して出している	887	86.5%
2 だいたい分別して出している	85	8.3%
3 あまり分別していない	6	0.6%
4 分別していない	5	0.5%
0 無記入	43	4.2%
合計	1,026	100%



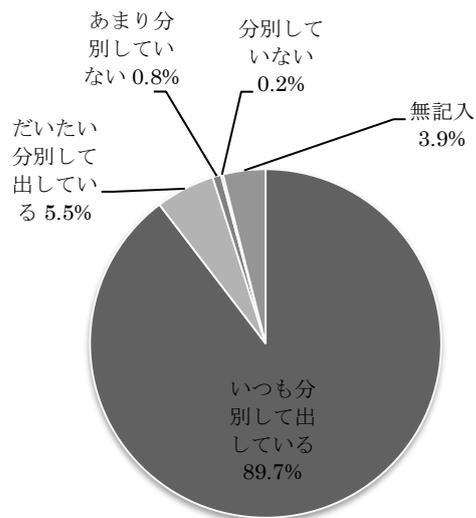
(カ) 雑がみ

項目	回答数	割合
1 いつも分別して出している	560	54.6%
2 だいたい分別して出している	238	23.2%
3 あまり分別していない	102	9.9%
4 分別していない	71	6.9%
0 無記入	55	5.4%
合計	1,026	100%



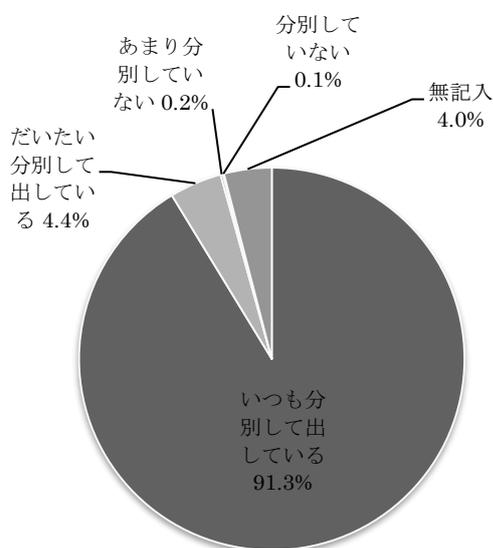
(キ) ペットボトル

項目	回答数	割合
1 いつも分別して出している	920	89.7%
2 だいたい分別して出している	56	5.5%
3 あまり分別していない	8	0.8%
4 分別していない	2	0.2%
0 無記入	40	3.9%
合計	1,026	100%



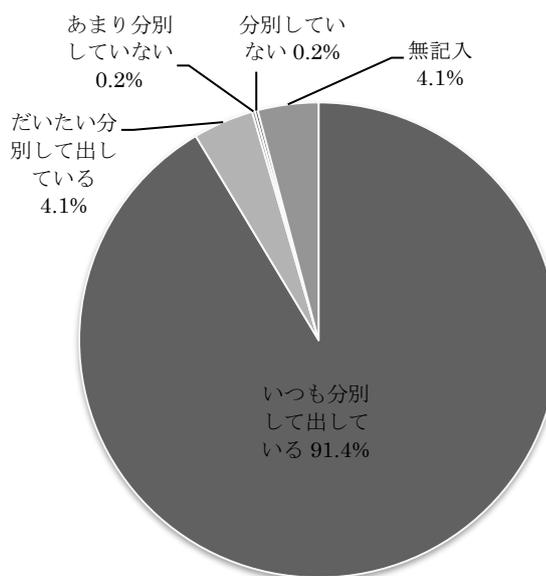
(ク) 缶

項目	回答数	割合
1 いつも分別して出している	937	91.3%
2 だいたい分別して出している	45	4.4%
3 あまり分別していない	2	0.2%
4 分別していない	1	0.1%
0 無記入	41	4.0%
合計	1,026	100%



(ケ) びん類

項目	回答数	割合
1 いつも分別して出している	938	91.4%
2 だいたい分別して出している	42	4.1%
3 あまり分別していない	2	0.2%
4 分別していない	2	0.2%
0 無記入	42	4.1%
合計	1,026	100%



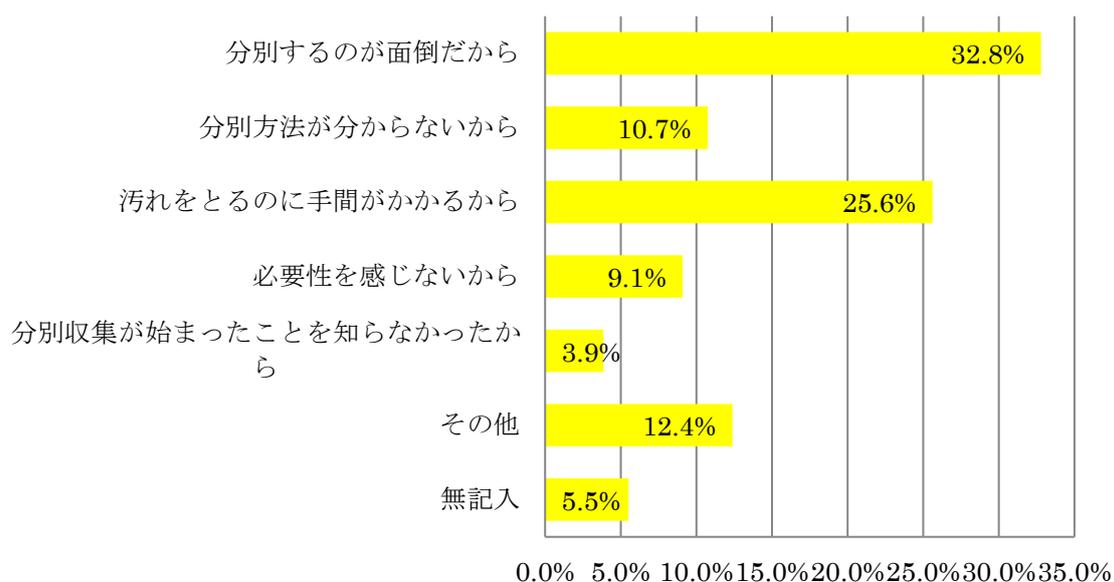
➡前回アンケートで調査したプラスチック製容器包装、紙製容器包装、紙パックの「いつも分別して出している」と「だいたい分別して出している」を合わせた割合と比較すると、ほとんど変動はありませんでした。

「プラスチック製容器包装」については「いつも分別して出している」と答えた割合は前回アンケートと比べて7.8ポイント増えています。

「ペットボトル」、「缶」、「びん類」は「いつも分別して出している」の割合が90%程度あるのに対し、「紙製容器包装」、「紙パック」、「雑がみ」については「いつも分別して出している」の割合が50%台と低い結果となりました。

問18 問17の(ア)～(ケ)で「3・4」に○を記入された方にお聞きします。分別に消極的な理由はどのようなことですか。(○はいくつでも)

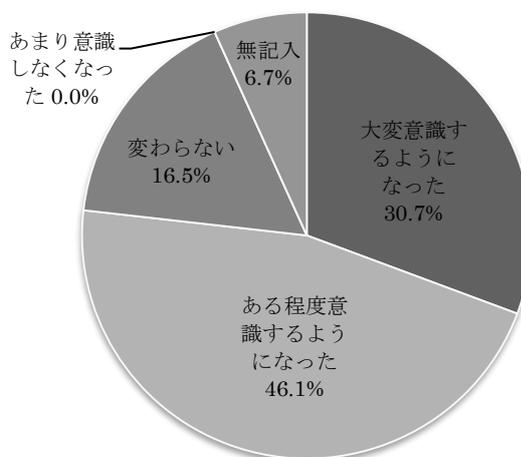
項目	回答数	割合
1 分別するのが面倒だから	119	32.8%
2 分別方法が分からないから	39	10.7%
3 汚れをとるのに手間がかかるから	93	25.6%
4 必要性を感じないから	33	9.1%
5 分別収集が始まったことを知らなかったから	14	3.9%
6 その他	45	12.4%
0 無記入	20	5.5%
合計	363	100%



⇒前回のアンケートでも多数を占めた「分別するのが面倒だから」(32.8%)、「汚れをとるのに手間がかかるから」(25.6%)という意見が多い結果となりました。「その他」(12.4%)として、「紙パック(牛乳など)は、開いて乾かしたりする手間がかかる。」「紙パックは家庭内で再利用しているので(入れものなど)燃えるゴミとして捨てています。」「紙製容器包装は知らなかった。雑がみは小さくて、多すぎて分別が大変だし、個人情報ものっているものもあり、分別して出すのは躊躇される。」という意見がありました。

問19 平成26年4月に防府市の新しいごみの分別が始まった頃と比べて、現在「ごみを減らすこと」や「リサイクル」への意識に変化はありますか。(〇は1つ)

項目	回答数	割合
1 大変意識するようになった	315	30.7%
2 ある程度意識するようになった	473	46.1%
3 変わらない	169	16.5%
4 あまり意識しなくなった	0	0.0%
0 無記入	69	6.7%
合計	1,026	100%

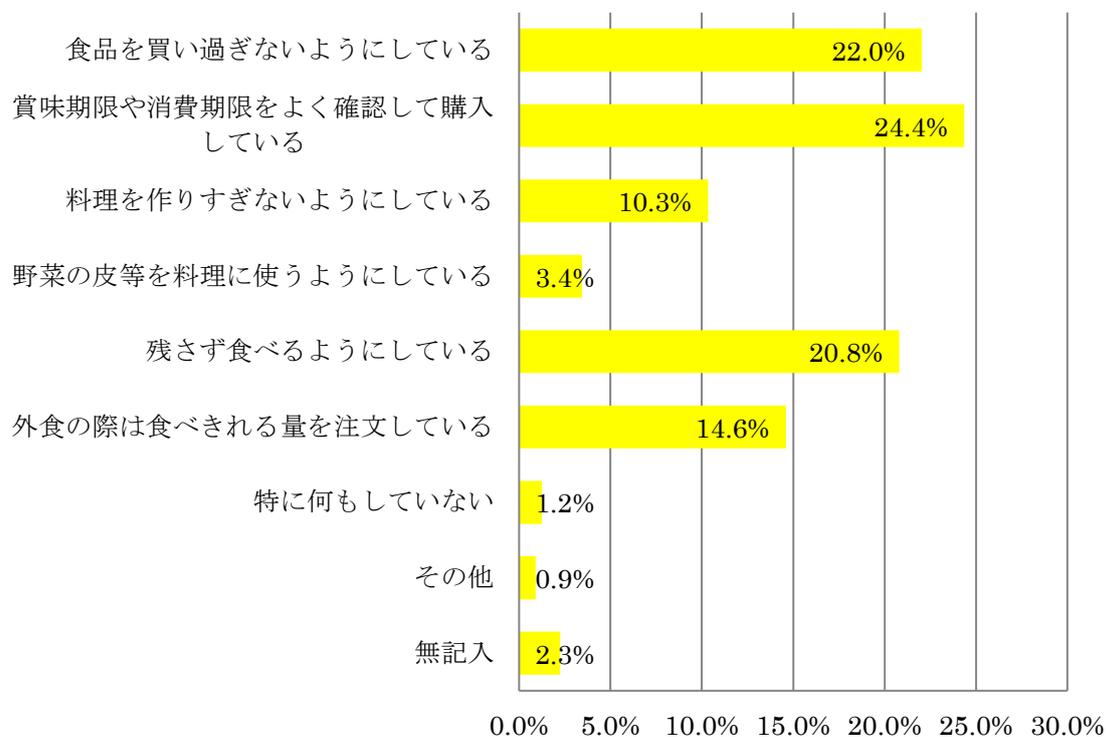


⇒前回のアンケートで「大変意識するようになった」、「ある程度意識するようになった」を合わせると約8割ありましたが、今回のアンケートでは合わせて76.8%と若干減少しています。

5 生ごみの減量や食品ロスの削減について

問20 食品ロスの削減を総合的に推進することを目的として「食品ロスの削減の推進に関する法律」が令和元年10月に施行されました。この法律では、消費者の役割として「食品の購入又は調理の方法を改善すること等により食品ロスの削減について自主的に取り組むよう努めるものとする」とされています。食品や食材がごみにならないように気を付けていることをお答えください。(〇はいくつでも)

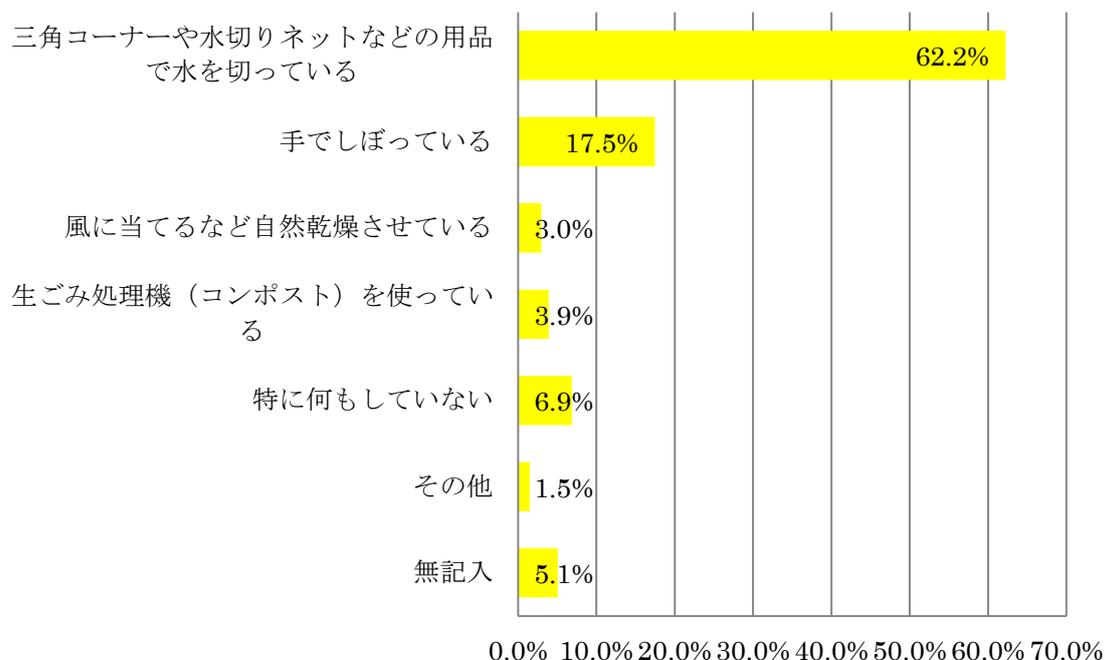
項目	回答数	割合
1 食品を買い過ぎないようにしている	607	22.0%
2 賞味期限や消費期限をよく確認して購入している	671	24.4%
3 料理を作りすぎないようにしている	285	10.3%
4 野菜の皮等を料理に使うようにしている	95	3.4%
5 残さず食べるようにしている	573	20.8%
6 外食の際は食べきれる量を注文している	402	14.6%
7 特に何もしていない	34	1.2%
8 その他	25	0.9%
0 無記入	62	2.3%
合計	2,754	100%



➡ 「賞味期限や消費期限をよく確認して購入している」(24.4%)、「食品を買い過ぎないようにしている」(22.0%)、「残さず食べるようにしている」(20.8%)が高い割合となりました。「その他」としては「冷凍をうまく利用して、保存が少しでも長く効くようにしている」、「コンポストを利用し、野菜や果物の皮は肥料にしている」、「リメイクしながら、食材を残さないよう工夫している」、「フードバンクに持って行く」、「外食の際、持ち帰ることができるものは持ち帰る。はじめからごはん等少量にしてもらっている」などの意見がありました。

問2 1 生ごみの約8割は「水分」と言われています。あなたは生ごみの水分を減らすために、工夫していることがありますか。(〇はいくつでも)

項目	回答数	割合
1 三角コーナーや水切りネットなどの用品で水を切っている	798	62.2%
2 手でしぼっている	224	17.5%
3 風に当てるなど自然乾燥させている	38	3.0%
4 生ごみ処理機(コンポスト)を使っている	50	3.9%
5 特に何もしていない	88	6.9%
6 その他	19	1.5%
0 無記入	65	5.1%
合計	1,282	100%

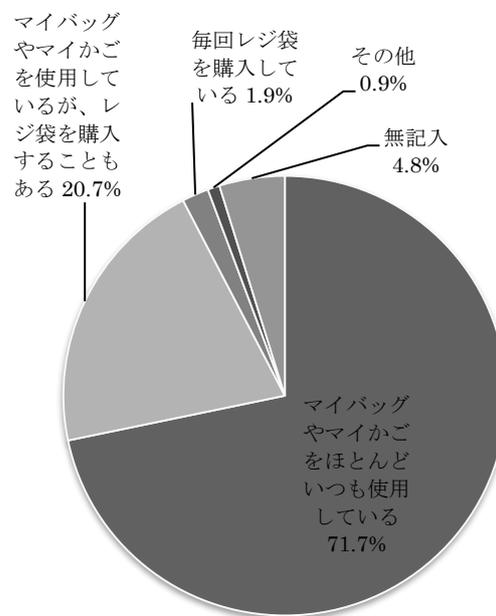


➡ 「三角コーナーや水切りネットなどの用品で水を切っている」(62.2%)の割合が最も高い結果となりましたが、その他の項目はさほど高くない結果となりました。「その他」(1.5%)として「肥料として活用している」という意見がありました。

6 プラスチックごみについて

問22 現在、スーパーやコンビニ等での買い物の際は、どのようなものを使用していますか。(〇は1つ)

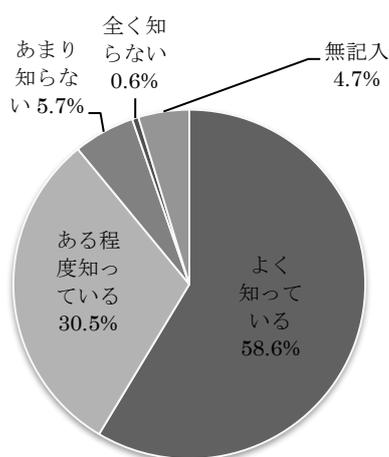
項目	回答数	割合
1 マイバッグやマイかごをほとんどいつも使用している	736	71.7%
2 マイバッグやマイかごを使用しているが、レジ袋を購入することもある	212	20.7%
3 毎回レジ袋を購入している	20	1.9%
4 その他	9	0.9%
0 無記入	49	4.8%
合計	1,026	100%



⇒「マイバッグやマイかごをほとんどいつも使用している」が71.7%という高い割合となり、意識して行動していることが分かります。また、「毎回レジ袋を購入している」は1.9%という結果であり、大部分の人はマイバッグやマイかごを使用していることが分かりました。「その他」(0.9%)として「使ったレジ袋を何度も使う」、「袋なしで持って帰る」などの意見がありました。

問23 プラスチックごみが海洋プラスチックによる環境汚染などの環境問題になっていることを知っていますか。(〇は1つ)

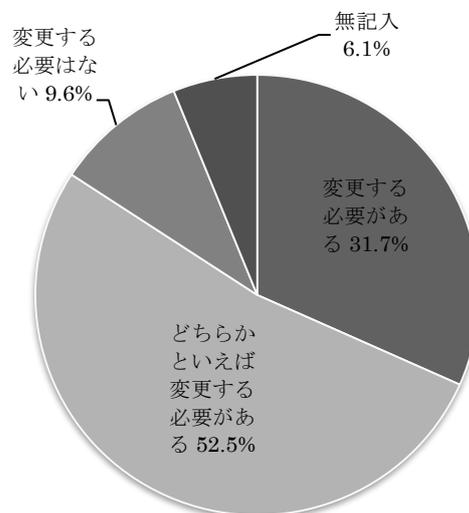
項目	回答数	割合
1 よく知っている	601	58.6%
2 ある程度知っている	313	30.5%
3 あまり知らない	58	5.7%
4 全く知らない	6	0.6%
0 無記入	48	4.7%
合計	1,026	100%



⇒「よく知っている」(58.6%)と「ある程度知っている」(30.5%)を合わせると89.1%と非常に高い割合となりました。海洋プラスチックごみの問題についてはほとんどの市民が見聞きしたことがあるということが分かります。

問24 プラスチックの資源化を進めるため、プラスチック製品も資源ごみとして回収するなど、分別方法を変更する必要があると思いますか。(〇は1つ)

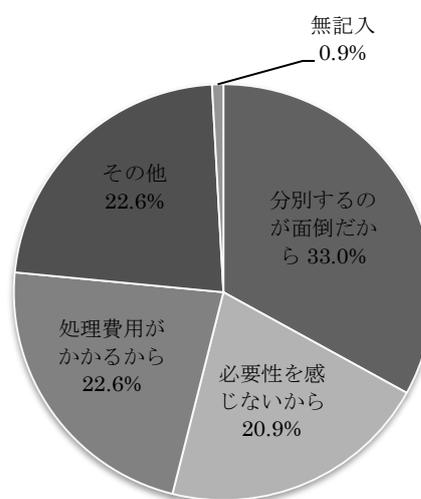
項目	回答数	割合
1 変更する必要がある	325	31.7%
2 どちらかといえば変更する必要がある	539	52.5%
3 変更する必要はない	99	9.6%
0 無記入	63	6.1%
合計	1,026	100%



⇒「変更する必要がある」(31.7%)と「どちらかといえば変更する必要がある」(52.5%)を合わせて84.2%と高い割合を示す結果となり、プラスチックの資源化に向け、高い意識があることが分かります。

問25 問24で「3」に○を記入された方にお聞きします。変更する必要はないと思われる理由をお答えください。(○はいくつでも)

項目	回答数	割合
1 分別するのが面倒だから	38	33.0%
2 必要性を感じないから	24	20.9%
3 処理費用がかかるから	26	22.6%
4 その他	26	22.6%
0 無記入	1	0.9%
合計	115	100%

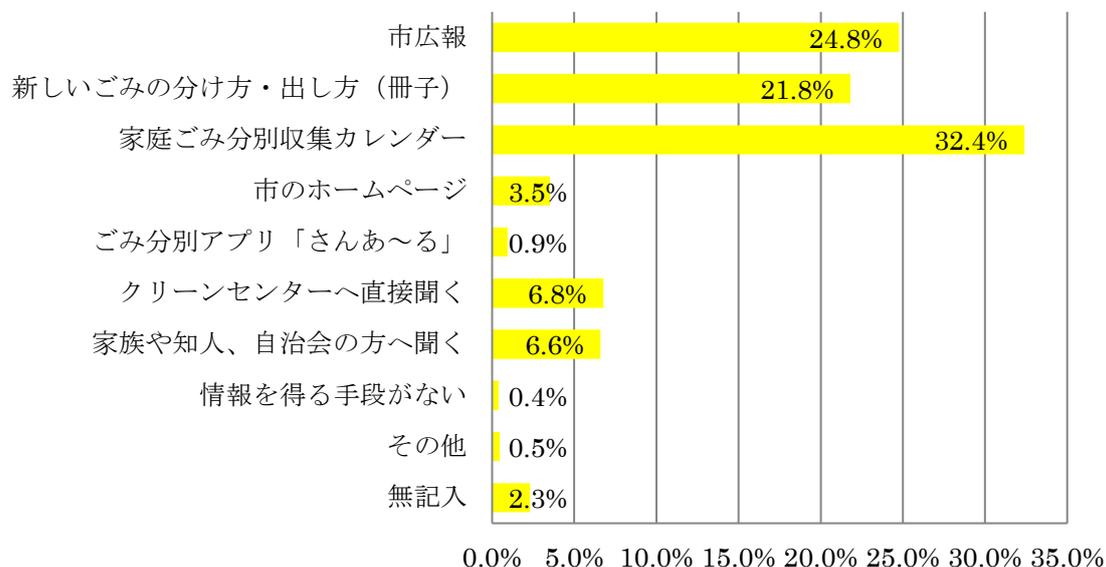


⇒「分別するのが面倒だから」(33.0%)という回答割合が最も高い結果となりました。「分別方法を変更する必要がない」としている人は、分別に手間がかかると考えている人が多いことが分かります。「その他」(22.6%)として「あまり分別を分けると年寄りは分からないから」、「再利用のコストが、焼却のコストを下回った時に、行えば良いと思うから」、「回収した後の再処理が本当に出来ているか、疑うことが多過ぎる」、「資源といっても、最終処分までを考えた話になっていない(いつかは、再資源化したプラもごみとなる)」という意見がありました。

7 ごみ減量化・リサイクルに関する市の取組等について

問26 ごみに関する情報はどのようにして知ることが多いですか。(〇はいくつでも)

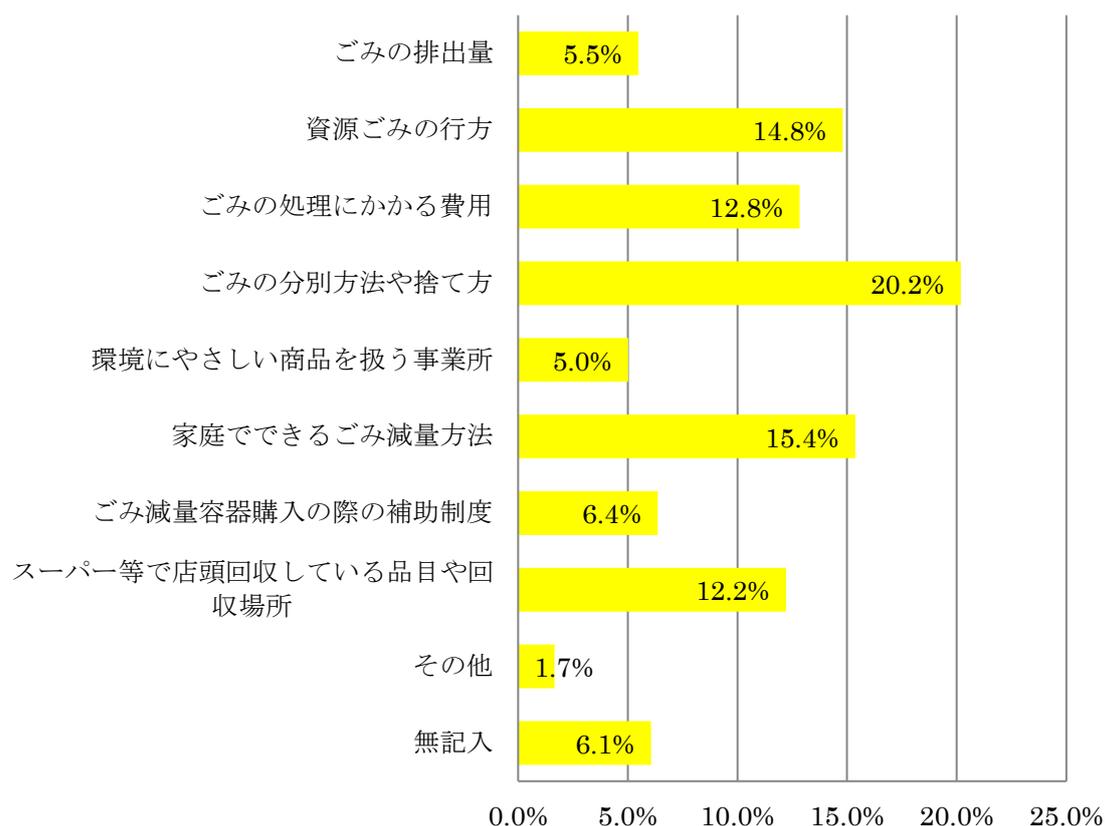
項目	回答数	割合
1 市広報	578	24.8%
2 新しいごみの分け方・出し方(冊子)	509	21.8%
3 家庭ごみ分別収集カレンダー	756	32.4%
4 市のホームページ	82	3.5%
5 ごみ分別アプリ「さんあ〜る」	22	0.9%
6 クリーンセンターへ直接聞く	158	6.8%
7 家族や知人、自治会の方へ聞く	154	6.6%
8 情報を得る手段がない	9	0.4%
9 その他	11	0.5%
0 無記入	54	2.3%
合計	2,333	100%



➡ごみに関する情報は「家庭ごみ分別収集カレンダー」(32.4%)、「市広報」(24.8%)、「新しいごみの分け方・出し方(冊子)」(21.8%)から、情報を得る事が多いようです。前回のアンケートは「家庭ごみ分別収集カレンダー」が28.4%、「市広報」が25.8%、「新しいごみの分け方・出し方(冊子)」が28.2%であり、現在も変わらず、この3つは主要な情報入手手段だということが分かりました。その他として「コミュニティFM放送局(ラジオ)」という意見がありました。

問27 ごみについて知りたい情報はどのようなことですか。次の情報のうち知りたいものを3つ以内でお答えください。(〇は3つまで)

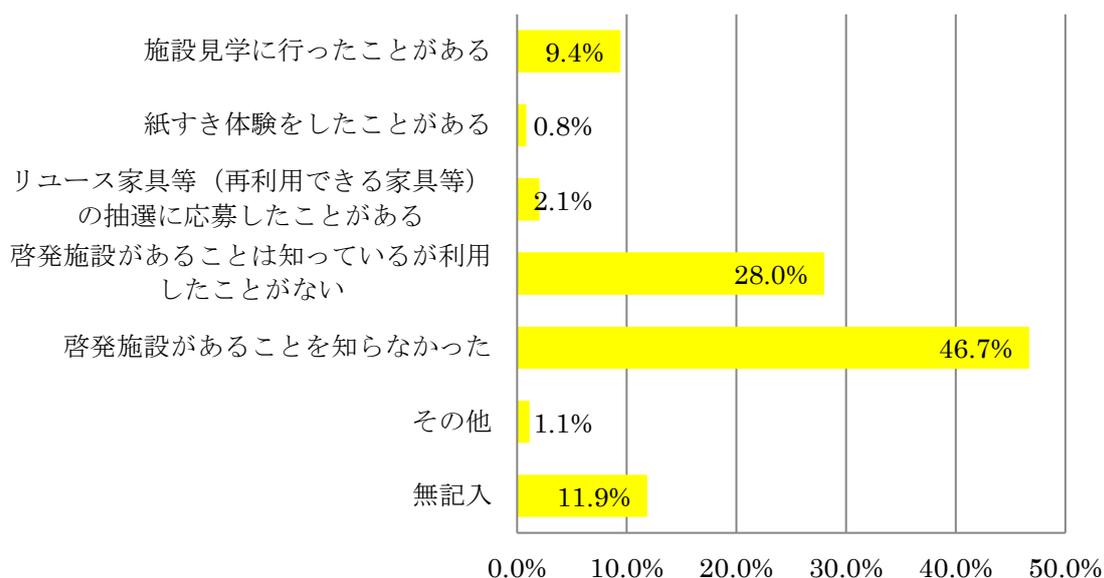
項目	回答数	割合
1 ごみの排出量	106	5.5%
2 資源ごみの行方	286	14.8%
3 ごみの処理にかかる費用	248	12.8%
4 ごみの分別方法や捨て方	390	20.2%
5 環境にやさしい商品を扱う事業所	97	5.0%
6 家庭でできるごみ減量方法	297	15.4%
7 ごみ減量容器購入の際の補助制度	123	6.4%
8 スーパー等で店頭回収している品目や回収場所	236	12.2%
9 その他	32	1.7%
0 無記入	117	6.1%
合計	1,932	100%



⇒ごみについて知りたい情報は、「ごみの分別方法や捨て方」(20.2%)、「家庭でできるごみ減量方法」(15.4%)、「資源ごみの行方」(14.8%)、「ごみの処理にかかる費用」(12.8%)、「スーパー等で店頭回収している品目や回収場所」(12.2%)の項目について高い割合を示しました。「その他」として、「店頭回収で何の品目が捨てられるか等のチラシを作ってほしい」、「資源ごみの売却利益」という意見がありました。

問28 クリーンセンターの啓発施設を利用されたことがありますか。(〇はいくつでも)

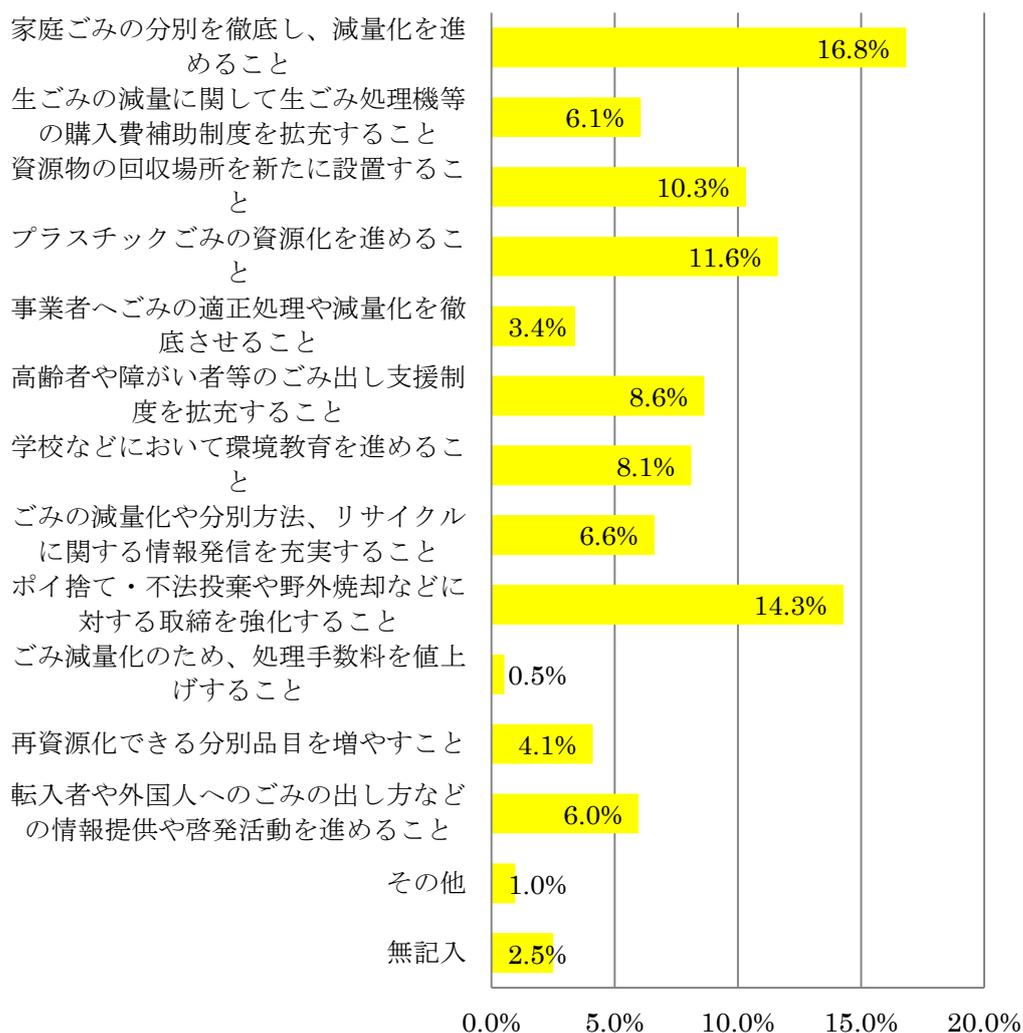
項目	回答数	割合
1 施設見学に行ったことがある	101	9.4%
2 紙すき体験をしたことがある	9	0.8%
3 リユース家具等(再利用できる家具等)の抽選に応募したことがある	22	2.1%
4 啓発施設があることは知っているが利用したことがない	300	28.0%
5 啓発施設があることを知らなかった	500	46.7%
6 その他	12	1.1%
0 無記入	127	11.9%
合計	1,071	100%



⇒「啓発施設があることを知らなかった」(46.7%)が最も多く、啓発施設がさほど認知されていないことが分かります。前回アンケート時も48.9%を示しており、認知度に変化があまりないことが分かります。「その他」として「施設があることを知っていても見学する気はおきない。」という意見がありました。

問29 今後「ごみの減量化」・「リサイクル」・「適正処理」を進めるために、必要な取組は何だと思えますか。次の取組のうちあてはまるものを3つ以内でお答えください。(〇は3つまで)

項目	回答数	割合
1 家庭ごみの分別を徹底し、減量化を進めること	417	16.8%
2 生ごみの減量に関して生ごみ処理機等の購入費補助制度を拡充すること	150	6.1%
3 資源物の回収場所を新たに設置すること	256	10.3%
4 プラスチックごみの資源化を進めること	288	11.6%
5 事業者へごみの適正処理や減量化を徹底させること	84	3.4%
6 高齢者や障がい者等のごみ出し支援制度を拡充すること	214	8.6%
7 学校などにおいて環境教育を進めること	201	8.1%
8 ごみの減量化や分別方法、リサイクルに関する情報発信を充実すること	164	6.6%
9 ポイ捨て・不法投棄や野外焼却などに対する取締を強化すること	354	14.3%
10 ごみ減量化のため、処理手数料を値上げすること	13	0.5%
11 再資源化できる分別品目を増やすこと	102	4.1%
12 転入者や外国人へのごみの出し方などの情報提供や啓発活動を進めること	148	6.0%
13 その他	24	1.0%
0 無記入	62	2.5%
合計	2,477	100%



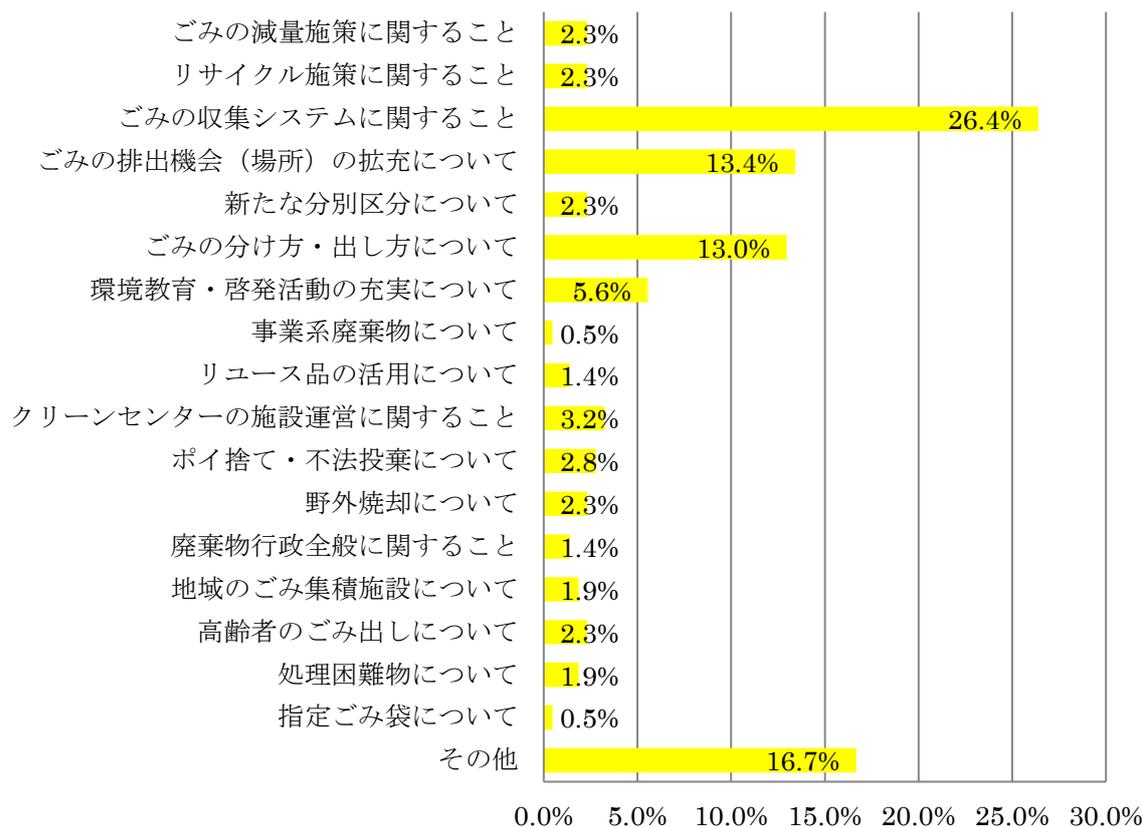
➡今後の取組については「家庭ごみの分別を徹底し、減量化を進めること」（16.8%）、「ポイ捨て・不法投棄や野外焼却などに対する取締を強化すること」（14.3%）が高い割合を示す結果となりました。前回アンケートでも「家庭ごみの減量化」、「不法投棄などに対する取締強化」の割合が高く、同様の結果となりました。

また、今回のアンケートで新たな項目として設けた「プラスチックごみの資源化を進めること」（11.6%）、「資源物の回収場所を新たに設置すること」（10.3%）についても意見が多いことが分かりました。

「その他」としては、「ごみ袋の値段を高くする」、「メーカー側が自然に還る技術を開発して、製品化すること」「メーカー側がリサイクルしやすい物を使って、なるべくごみの出ない製品を売る」、「回収場所に分別して出した場合、なにがしかのポイントを貰え、そのポイントで買物ができるようにすると効果が出るのはないか」、「学校での環境教育を、会社や商工会などと連携して行ってはどうでしょうか」、「リサイクルするより、古い物をより長く使うべき」、「資源ゴミ回収日を増やして」という意見がありました。

問30 新しく資源ごみとして収集してほしいもの、リサイクルに関すること、市のごみ処理の取組などに対してご意見・ご希望がありましたら、自由にご記入ください。

項目	回答数	割合
ごみの減量施策に関すること	5	2.3%
リサイクル施策に関すること	5	2.3%
ごみの収集システムに関すること	57	26.4%
ごみの排出機会(場所)の拡充について	29	13.4%
新たな分別区分について	5	2.3%
ごみの分け方・出し方について	28	13.0%
環境教育・啓発活動の充実について	12	5.6%
事業系廃棄物について	1	0.5%
リユース品の活用について	3	1.4%
クリーンセンターの施設運営に関すること	7	3.2%
ポイ捨て・不法投棄について	6	2.8%
野外焼却について	5	2.3%
廃棄物行政全般に関すること	3	1.4%
地域のごみ集積施設について	4	1.9%
高齢者のごみ出しについて	5	2.3%
処理困難物について	4	1.9%
指定ごみ袋について	1	0.5%
その他	36	16.7%
合計	216	100%



➡分類すると、①「ごみの収集システムに関すること」（26.4%）、②「ごみの排出機会（場所）の拡充について」（13.4%）、③「ごみの分け方・出し方について」（13.0%）が意見の大部分を占める結果となりました。

①の主な意見は「ごみの収集頻度を増やしてほしい」（49件）、「利用しやすい一時多量ごみ収集制度の確立」（5件）などでした。

②の主な意見は「びんの排出機会の拡充について」（18件）でした。

③の主な意見は「基準以内のサイズに切ることが困難なため、基準を緩和してほしい」（9件）でした。

いただいた意見は次のとおりです。

問30 回答一覧

ごみの減量施策に関すること (5件)

性別	年齢	職業	内容
女性	20歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	レジ袋有料化にはなったが、結局自宅で出た生活ごみ(特に生ごみ等)は直接市のゴミ袋ではなく、一旦購入したプラ袋に入れて捨てているので、そのような家族が多ければ、結果的にプラスチックゴミ削減にはなっていないのでは?と疑問に思うことがあります。
男性	40歳代	自営業	埋め立てゴミを減らすような施策が必要では
男性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	市広報等を少しずつ減らして下さい。ごみも減り予算も減り配る手間も省けます。市からの情報は各人がホームページで確認すれば良いだけです。インターネットが使用できない高齢者は別ですが、スマートフォンを使用している者には必要ありません。
男性	70歳以上	無職	生ごみ処理用として、コンポストの無料配布をお願いしたい。
男性	70歳以上	勤めている(フルタイム・常勤)	すべてのプラ容器を有料にする

リサイクル施策に関すること (5件)

性別	年齢	職業	内容
男性	60歳代	その他	稲の苗箱等プラスチック製品の再利用する教宣活動を積極的に進めてほしい。離農する人が多くなっているため処理に困っている人もいます。
男性	70歳以上	勤めている(パート・アルバイト)	市のごみ処理は、大変な事業であり、私は、ごみ処理の方法は、現況のまま、リサイクル可能な物はリサイクルに、した方がよいのではないかと考えております。
女性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	リサイクルされた物が分かる表示が増えるといいと思う。ここにもリサイクルされていると目にするだけで、分別の意欲も高まる。
女性	60歳代	無職	プラスチックごみの資源化を含め、市が積極的にSDGSへの協力を表明すること
男性	70歳以上	自営業	軽量でかさばるモノ(代表ペットボトル)などをリサイクルすべきではない、水洗いするだけで、元が取れないくらいモノ。プラシールはがして、別のところに自治体(スーパー)へ一旦集積するだけで大きなトラックを使う燃料代と手間、それをまとめてリサイクル工場へ(再び燃料)、リサイクル工場はうまく稼働しているのでしょうか?その製品は割高では?管理する人の人件費は税金?処理に困ったら燃やしていませんか?元々生ゴミに混入していれば空気を含み、本体も可燃物なので、生ゴミが良く燃える筈でないですか?管理されている方々が、これはおかしいと思われたら、声を挙げて改善していただかないと一般人には実態が判らないのです。なんとなくおかしくないかなあと思います。

ごみの収集システムに関すること (57件)

性別	年齢	職業	内容
女性	60歳代	勤めている(パート・アルバイト)	月1回くらいの割合で衣服・衣類の回収を市として、実施してほしい。今はクリーンセンターへ持ち込んでいるが、遠いので。
女性	50歳代	専業主婦・主夫	台風などで飛んで来た大きいゴミを取りに来てほしい。

性別	年齢	職業	内容
女性	50 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	ペットボトル、びん、缶なども収集してもらえると有難い。
女性	40 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	住んでいる地域に対してごみ置き場が小さい為、長い連休明け等はごみが入らずにあふれている。その為カラス等があまり汚れている。連休期間も(特にGW、年末年始)収集日を1回でも良いのでやってほしい。それがゴミステーションをもっと大きくしてほしい。地域の景観を損なっている。
女性	60 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ふとん等、不用品・大型ごみも業者回収業に依頼できるシステムにしてほしい。(低価格にて。軽トラ1台分〇円とか)いつもクリーンセンターで手書きで記入し、又それをチェックする人が2~3人いらして、システムを簡単にしたり、人件費の事も考えタッチパネル式等、検討されたいいのでは?(新システムの検討)
男性	70 歳以上	無職	古着・古布の回収を周知する。プラゴミと同日に分別搬出できないか。
女性	70 歳以上	専業主婦・主夫	特にない。今まで通りで。紙類の回収をプラと同様地区の曜日を決めて回収してほしいです。※ゴミの回収いつもお疲れ様です。ありがとうございます。
女性	40 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	月曜日収集の地域はハッピーマンデーで休日が多く、出せない日が多いと感じる。火曜日等に変更してほしい。
女性	70 歳以上	専業主婦・主夫	多量ごみの有料収集については、玄関先とか車庫、倉庫の外へ出すこと等のきまりがあります。それにつきまして、高齢の一人暮らしのものは、たとえば重たい物、二階の据えつけの家具等、とても玄関先まで運べません。有料代金を少し高くしても、市の方で引き取っていただければ助かります。
男性	50 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ビン類収集の日を作って欲しい。(現在より楽に出せるように)又は随時出せる場所を作って欲しい。クリーンセンターはいちいち手続が面倒で、リサイクル・分別の意識向上にはならないと思う。不法投棄が増えるのも、こういった背景があるのを忘れて欲しくない。
女性	40 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	缶やビンなどを月に1回程度、生ゴミなどを置く所に捨てられるようにしてほしい。(どこに捨てていいのかわからないためクリーンセンターまで持っていっているため。)
女性	50 歳代	専業主婦・主夫	瓶、電池、金属類も収集してほしいです。
女性	60 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	家具等大型ゴミの処理に困っています。(車がない、人がいない)お金を支払っても、安心して頼める制度が必要です。
女性	40 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	缶・ペットボトル・ダンボールなどを回収してほしい。生ゴミと同様にゴミが出る率が高い。月1回の地区の収集や回収場所まで持参するのは大変。他県でも収集している県もあるので、参考にしてほしい。朝早くからの回収の所もあるので、その時間に行けない時は数か月後になる。もしくは直接持ち込む事になる。
男性	30 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	冬季になると回収が祝日・正月・年末止まる。困る。年末年始こそ、ゴミが増える。市で回収できないなら他に依頼してでもやるべきだ。都心の方は、このような回収しない時期など無い。これは市の怠慢とも言える。長年そうだ。変える気はないのか。
女性	50 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ビンの収集。電気製品。

性別	年齢	職業	内容
男性	50 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	大型家具他、運ぶことが難しい物も家の中から運び出して欲しい。(不用の物を2階から降ろせないので手数料がかかっても)
女性	40 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	上右田の地区です。燃えるゴミ収集日に気軽にリサイクル回収を行っていただけたら大変助かります。プラの回収はあるのですが、缶やビン、ペットボトルが出せず困っています。
女性	60 歳代	無職	ガレキの収集が月1回指定場所に出しますが、早朝及び足もない(運搬方法)ので、資源ゴミと一緒に(場所)に収集があればと思います
女性	50 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	瓶の収集
男性	60 歳代	自営業	ペットボトルのキャップ
女性	70 歳以上	無職	古着、古布等は身近な所で収集できるように(車を利用する事は難しいので...)。クリーンセンターの利用は困難です。もっと身近にできるように...
女性	70 歳以上	専業主婦・主夫	古着
女性	30 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	蓄電池(携帯のものなど)
女性	70 歳以上	勤めている(パート・アルバイト)	陶器、乾電池、蛍光灯、ガラス類、他以前は分別収集する所があったが、今ある町内の収集場所では、その種類が少ない分別の数が少ないので出さないでいる。車がないのでクリーンセンターまで自分で行けない。高い料金を出せば収集業者に頼めるかも。
女性	19 歳以下	勤めている(パート・アルバイト)	資源ごみの回収が毎月1回で、場所も遠いため、面倒くさく感じます。
女性	50 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	不燃物、危険物、リサイクル等(可燃ごみとプラスチックごみ以外)は地区で回収してその分を収入としているようだが、回収日が朝早く日曜日である。市民全員が日曜日が休みのわけではないので不公平ではないか?また、回収日に監視のためか、地区の高齢者(会長等)が来て指示を出したりされているが、若い人達は行きにくいのではないと思う。可燃ごみと同じように曜日を決めて(月や隔週でも良い)回収にまわってほしい。リサイクルにまわせるものを、無料で持って行ける業者に自ら持っていつている。(いつでも自由に行けて良い。)
男性	60 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	燃やせるごみの収集日は月曜日をやめていただきたい。振替休日の確率が高く、休みもあるため。
男性	30 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	先進国などの都市部などと比べても防府市のごみ収集のあり方は半世紀近くの遅れを感じます。一生懸命仕事しておられるのですが、発想が古すぎです。
女性	70 歳以上	無職	衣類(小さく着用しなくなった物他)関係
男性	60 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	他市町では、可燃ごみ・プラごみだけでなく、缶・びん・新聞紙等の回収もあるが、防府市はその点はかなり遅れていると思います。各地区で月1回決められた場所に出すのは、自宅から遠かったりすると出せないし、自治会も高齢化が進み、月1回のごみ当番が順番に回って来るとも負担です。ごみを通常の班のごみ置場に回収カレンダーに従って出せば、家のごみが大型ごみ以外全て回収して頂ける周南市のようにして頂きたいです。

性別	年齢	職業	内容
女性	20歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	自治会の自主搬入で古着を回収してほしい。新しいごみの分別の冊子が欲しい。(送って下さい。)ごみの分別を促すために、ごみ袋の値段を上げた方が良くと思う。ごみ袋が破れやすくて困ります。
女性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	祝日のゴミ。月・木コースですが、月曜日に祝日が多い為、またか!!と困ります。
男性	50歳代	無職	フンなど回収してほしい
男性	30歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	缶・びん・ペットボトルなどのごみについても、普段燃えるごみを出している場所へ出せるようにして頂きたいです。
男性	70歳以上	無職	回収日が月・木曜日と火・金曜日の地区があるが、祭りと日曜日が重なった場合に、月曜日の収集が無い日が年に数回あるので困ることがある。
女性	50歳代	専業主婦・主夫	生ごみの収集ですが、夏場は腐敗が発生します。午後1時頃の収集にされてはいいかですか。
女性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	紙ごみを回収に来てくれるといいです。
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	テレビ、冷蔵庫等
女性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	土、日にもう少し、ごみ収集場に個人で出せる時間帯を増やしていただくと助かります。(資源ごみや大型ごみなど)一人暮らしのお年寄りなど、ごみを出したくても、出せない方などへの対応など、市の方に考えてあげてほしい。
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	ペットボトル・びん・缶をごみの定期収集に出せる様にしてほしい。
女性	70歳以上	無職	家庭用の収集でビンも収集(週1か2週間に1度)して欲しい。不燃ゴミの収集も金額があがってもいいので気軽に利用できるようにして欲しい。→年寄りはなかなかクリーンセンターに持っていくことができない人が多いと思う。
女性	20歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ダンボール、あきカン、ビン等の回収もやってほしい。出しに行くのが手間。アパートのため、地域で実施している回収日が分からない。
女性	20歳代	勤めている(パート・アルバイト)	家電を収集してほしいです。ビニールのふくろは燃やすときにいけない物がでるので、たいきゅうせいのあるかみぶくろにしたらいいと思う。
女性	70歳以上	無職	生ごみを祝日も収集してほしい。次の収集日はごみがいっぱいになる。平日の時でも、いっぱいになっている時があり、鳥がごみをつついて散らかっている。
女性	60歳代	専業主婦・主夫	一升びんを買った店に持参しているが、市の資源回収の中に入れてほしい。高齢の一人暮らしへのサポートの取り組みを早い段階で進めてほしい。
男性	20歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ペットボトルやびん類は溜まるのが早いので、月1回ではなく、月2回程度に収集してほしいと思うことがある。
女性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	他市では、缶、ガレキ、ペットボトル、びん等、週1は回収している。防府は月1で遅れている。不便でならない。早くそのように改訂してほしい。分別ごみもまだまだだと思う。
女性	60歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ごみ収集は、民間業者ではなく、市の職員が収集して下さるのがやっぱり安心できます。これからよろしくお願いします。

性別	年齢	職業	内容
女性	60歳代	無職	びん、缶など生ごみと同じところに曜日で出せたら助かります。月1回町内の収集場所の決まった時間は無理があります。
男性	30歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	電池の収集。
男性	60歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	祭日のごみ回収、休みをなくしてほしい。利用者のルール of 徹底のさまたげになっていると思います。夏場で出来ることならば冬場も同様の対応にしてもらうことで、利用しやすさと、ルール徹底につながるものと思います。是非！（回収されずにそのままになっている事例をよく見かけます）
男性	70歳以上	無職	ビンが意外とたまります。重いので2ヶ月に1回くらい1週間のように回収して欲しいです。
女性	30歳代	専業主婦・主夫	ペットボトルを収集してほしいです。2週に1度でもいいので。お願いします。
男性	50歳代	自営業	不燃物は月1回、日曜の朝8:30までだが、休日の早朝にゴミを出しに行けるわけがない。せめて昼まで収集してほしい。ビニールなどの収集で、ペットボトル1本入っていたら収集せず集積場に放置で迷惑この上ない。いつでも出せるゴミステーションが各地区にあればOKな時にちゃんと分別して出せると思う。
女性	70歳以上	無職	ビン類、かん類(アルミ、スチール)
女性	60歳代	無職	不燃物の日を月2回としてほしい

ごみの排出機会（場所）の拡充について(29件)

性別	年齢	職業	内容
女性	40歳代	勤めている(パート・アルバイト)	びんを出せる場所を増やして欲しい。
男性	40歳代	自営業	びん
女性	30歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ビンの回収は、自治会のゴミ出しの時しか出せないのもっと手軽にすることができたらいいと思います
女性	60歳代	専業主婦・主夫	ビンなどの回収場所があればいいです。月1回の回収では量が多くなります。自宅の近くに。
男性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ビンの回収を要望。ゴミ収集ゲージの新調。
男性	70歳以上	その他	テレビ、パソコン等の電化製品も出来るだけ、自由に収集出来る場所を指定して下さい
女性	40歳代	勤めている(パート・アルバイト)	資源物の回収場所を増やしてほしい。岡山市に住んでいるときは各公民館にかごが置いてありとても便利だった。クリーンセンターへ持ち込んでいるが、きちんと分別しかごに入れるだけなのにいちいち記入しないといけないし、計量しないといけないし、不便だと思う。改善を強く求めます。

性別	年齢	職業	内容
男性	60歳代	勤めている(パート・アルバイト)	山口市のように資源ごみをいつでも置きに行ける場所を設置してほしい。できれば各自治会にと言いたいのだが、いい加減な人が出そうなので東西南北で4か所。不要品を譲り合うシステムを市で作ったら、全国に誇れるシステムになる。メルカリやジモティー、フリーマーケットは、誰でもできるものではない。今、終活をする人は多い。たくさんのいいものを持っている。月曜日、ごみをクリーンセンターに持って行ったとき、職員の方々の声かけやお手伝いなど、とても丁寧で、優しさにあふれており、いつも感謝しています。是非、皆様に伝えてください。
女性	60歳代	無職	びんの処理を民間業者にもして欲しい。
女性	30歳代	専業主婦・主夫	防府市に転入してきて、資源ゴミを回収してくれる場所が町中にある事がとても便利に感じています。(民間業者だと思うので難しいかもしれませんが。)今は、車で見つけた場所に持って行っているのですが、どこに回収場所があるのかマップで分かると良いと思います。
男性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	スーパー等で、空きびんも回収してほしい。大型ゴミ等有料でいいので引き取りに来てほしい。
女性	40歳代	専業主婦・主夫	ビンの回収場所がないので、設置して欲しい。
女性	30歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	びんが気軽に出せたら助かる。
女性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	民間にはびん類を捨てる所がないので、クリーンセンター以外で捨てる所を作ってほしい。自治会は曜日、時間が決められているのでなかなか出せない。クリーンセンターは、資源ごみは事務所で手続きしなくても捨てられるようにしてほしい。
女性	40歳代	専業主婦・主夫	資源ごみが気軽に持ち込める場所がほしいです。
男性	60歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	山口市のように資源ゴミを出せるステーションを、市内に何ヶ所か作ってもらえると有難い。ビンを出せる所が月1回の収集のみなので出すのを忘れると、クリーンセンターまで持って行くことになり不便。
女性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	びん類を出せる所を作ってほしい。クリーンセンターに持って行く時間がないのでペットボトル等のように近所に出せる所があれば助かります。
男性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	びんの回収がしやすいように、無人で24時間捨てられる場所がほしい。
女性	30歳代	勤めている(パート・アルバイト)	スーパーなどでのリサイクル回収に、びんや、電池、スプレー缶を回収できるようになってほしい。
男性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	資源ごみの集積所(24h)として出張所、公民館を活用してほしい。必要となる人員は、シルバー人材センターみたいな有償ボランティアを活用し、安価にできれば最高である。
女性	30歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	紙バック(中がアルミのもの)の回収がしてもらえるところがあると助かる。一人一人が買う前によく考えて購入することが大切だと思う。もっと環境について関心を持つべきだと思う。市議会でもごみ問題、環境問題をもっと取り上げて欲しい。
男性	70歳以上	無職	びん類の集積場所を、利便性を考慮し、設置してほしい。
女性	60歳代	自営業	びんの回収場所を増やしてほしい。びんは重いので、扱いに困ります。

性別	年齢	職業	内容
女性	50 歳代	専業主婦・主夫	ガラスびんの収集場所を作って欲しい。
女性	40 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	24時間体制の古着の箱設置。
女性	60 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	びんの回収場所がスーパーにはありません。自治会で月1回なので、出し忘れては、清掃局に持って行ってます。びんを回収してくれる場所が無い。
女性	40 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	好きな時に出せる資源回収場所が増えるといい。(車の出入りがしやすい場所に)
女性	40 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	小型家電の回収場所が市役所と公民館にしかないのは不便です。スーパーなどに設置してもらえれば、大変助かります。
男性	40 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	雑びんなどの回収場所をふやしてほしいです。あとは問16の6、その他に書いたとおりです。職員の対応に心折れることがあります。

新たな分別区分について(5件)

性別	年齢	職業	内容
男性	70 歳以上	無職	1. 家庭用中・小型電気器具等を明確な区分で回収があると便利では？2. 燃やせるごみ回収日(曜日毎)地域区分が長年固定(月曜日は暦で休日が多い)が一定化しているので、2~3年毎に地区の変更をされると良いのではと考えます。
男性	60 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	油類の収集(燃料として再利用の道があると思うから。)
女性	70 歳以上	専業主婦・主夫	布団・毛布を新しく資源ごみとして収集してほしい。
男性	60 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	プラスチック商品のリサイクル
男性	70 歳以上	無職	テレビ、エアコン、冷蔵庫、タイヤなどを資源ごみとして積極的に収集・回収して欲しい。これをやらないから不法投棄が後を絶たない。

ごみの分け方・出し方について(28件)

性別	年齢	職業	内容
女性	70 歳以上	自営業	自営業で市の有料ごみ代を支払っています。あまりやかましく分類を細かくされると、男性1人ぐらしや忙しい方等は、店の空缶入・ペットボトル入に酒のビン・油ビン等生活ごみを店のごみの中に一緒に入れて困っています。資源ごみ回収が水曜日AM7:00~8:30までで、利用しにくい時間帯でもあります。土・日にはできないものか。
男性	70 歳以上	無職	ゴミを出す際ごみ袋に氏名を記入したらどうでしょうか(義務化)
女性	70 歳以上	勤めている(パート・アルバイト)	今はどうにか出来ますが、もう少し老いた時、問29⑬に書きましたが市のごみ袋に入る毛布・うすい布団なら出せる様にしてほしい。(今でも、うすいじゅうたんetc切る事はムリです。)どうかして下さい。お願いいたします。
女性	70 歳以上	専業主婦・主夫	私達の地域はわりとうまくごみを出していますが、地域外の人が防府市のごみ袋を使わずに出す人がいるのに困っています。また生ごみは1週間に1度だとこまる事があります。

性別	年齢	職業	内容
男性	50 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	大きなゴミ(ジュータンや長い木材など)を小さく切ったりして出すことが大変なので、そのまま持っていけるとすかかります
女性	60 歳代	専業主婦・主夫	資源ゴミ以外の物(不燃物)を出す基準が 50cm 以下の物としているが以前は 50cm 以上の出せた時期がありましたのでせめて 1m 以内の物が出せるととても助かります。
男性	70 歳以上	無職	布製品において、たたんで収集袋に入る場合は、50cm 以下にカットせずとも、もえるゴミとして収集してほしい。
女性	70 歳以上	専業主婦・主夫	ごみを分解、切断する時に、高齢者では難しい事もある。大きなごみはクリーンセンターに取りに来てもらった事もある。ごみは海洋プラスチックごみとして、環境汚染も問題だし、アジアの国々も受入れを拒むという記事も新聞で読んだ。防府市クリーンセンターの取り組みを支え、見守ってゆきたい。
女性	70 歳以上	無職	古着は資源ごみにならないか。分からないので家庭ごみに出すしかないのか。
女性	40 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	夜に出しやすくなって欲しい。分別がシンプルになると助かります。
男性	70 歳以上	無職	じゅうたんなど、大きい物を出すのを、少し出しやすくしてほしい。
女性	50 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	○携帯、PC回収に興味がありますが、回収時にPC上に残っている個人情報はどうしたらよいか？という不安があります。初期化してもハード上に残っていてデータ復元可能という話も聞いたことがあります。古いPCはモニターが壊れているのでハードディスクだけ残っているので初期化もできず困っています。この問題がクリアできたら出したいものが複数あります。広報等で記事やアドバイス等紹介してほしいです。平日以外でクリーンセンターへ持ち込みできたらフルタイムで働く者としてはありがたいです。
女性	70 歳以上	専業主婦・主夫	いつもご苦労様です。分別するものが多くなりすぎても、とまどい困るかなと思います。「プラ」ごみはしっかり分けるようにしています。リサイクルは、地区の分別の日に持って行くと、係の人がしっかり分けて下さるので助かっています。細かくなると、解りにくくなるものですから、おまかせしています。
女性	60 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	分別のわからない物は処分にこまる
女性	60 歳代	専業主婦・主夫	あまり細かい分別処理を市民に求めても、分かりにくい事が多すぎて、ルールを守ろうとしても、守れないことがあります。家の中がごみの収集場所になっています。
女性	70 歳以上	無職	休日、祝日が続く時のごみの出し方が何もかも、同時に出す人が多いので、大変だと思います。毎回収集して下さい、本当にありがとうございます。
男性	50 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	市の処理場の利用性が理解しにくい。家庭では大きい家具等を切断できない。市民がもう少し気軽に利用できるようにしてもらいたい。※クリーンセンターへの希望です。
男性	70 歳以上	無職	アルミ缶、ペットボトルはつぶして貯めておいてはいけないのか？家庭での保管にかさばって困るので。業者はどうせつぶすのでしょうか？
男性	60 歳代	自営業	プラスチックごみの汚れをとるのに、水(水道水)を使うのがどうも？経済的に考える。細かい分別になりすぎると、一般人には分かりにくい。自治会の役員でないと分からないかも。判別しにくい物がたくさん出ているので。(ガラスびんとプラスチックが一体となったもの等)

性別	年齢	職業	内容
女性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	衣類は資源ごみとして収集できませんか。可燃ごみに出す場合、50cm以内にするようになっていますが、切ることがとても大変です。雑草を出す際、土がたくさんついていて、草より土が多いのではと思われるケースが多々ある。それは問題ないのでしょうか。不燃ごみ、資源ごみを他の地区の回収日に出していく人がいる。そのへんの周知徹底を各自治会に指導してほしい。
男性	70歳以上	無職	特に少人数の家庭では、出るごみが少なく、食パンの入っている袋を利用して燃えないごみを出せば、臭いもあまり出なく、夏のハエ、虫も近寄らず、清潔である。少人数の家庭では特に良い。
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	少し大きいゴミも引き取って欲しい(座いす、プラスチックの引き出し等)・古着、古布等も出したいが遠い為、腰が悪く持って行くのが困難
男性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	分別をわかりやすくしてほしい
女性	50歳代	自営業	カーペット、カーテンなど大きい物もカットせずにそのまま収集してほしい。布製品など月1回の収集をしてほしい。
女性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ビン類(色分けしなくていいように)ビン全体で回収して欲しい
男性	30歳代	勤めている(パート・アルバイト)	ゴミの分別をもっと簡単にしてほしい
女性	30歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	周南市から引っ越して来たのですが、知人から食べ物等で汚れたプラゴミは可燃ゴミだと聞いて驚きました。周南市では、洗ってプラゴミに捨てていたため、楽になり助かっていますが、いつも良いのかなと思います。
男性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	クリーンセンターにおいて、過って不燃物を他の場におくと、「市役所の人間が見たら」等の口言があります。誰もが過ちが1度はあると思います。口言される方もあると思います。たとえ過ちがあってもわかり易く指摘の方が、次へ資源分別の意欲に興味を沸くのですが、自分は資源分別積極派ですが無い方にはむしろ反対な行動が起こらなければ…と思います。

環境教育・啓発活動の充実について(12件)

性別	年齢	職業	内容
女性	70歳以上	無職	子供たちにしっかり教えて、親兄弟に云ってもらう事が大人には一番いいと思います。子供の目はたしかですから。
男性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	他の市町村の資源ごみの収集の取組みや方針などを市報で教えて欲しい。人口に対して排出されているごみの量やリサイクル率など防府市と比較してみてください。
男性	60歳代	勤めている(パート・アルバイト)	ゴミ処理にどれくらいの予算が使われているかを、しっかり市民に知らせる事だと思う。
男性	70歳以上	無職	日頃の活動に感謝するも、何が増え、どれが減り、どうすることが必要かなど意識付けできる情報も必要ではないでしょうか？
男性	70歳以上	無職	環境教育を子供のころから植付ける。事業者にも更なる減量努力が必要。

性別	年齢	職業	内容
女性	60歳代	勤めている(パート・アルバイト)	私はインターネットなどよく分からないし、使えないので、情報誌などを手に入れやすくしてほしいと思います。
女性	19歳以下	学生	海外や都会の無印とかではナッツの量り売りとかプラスチックの入れ物は使わずに、魚や肉を新聞紙に包んでビニールに入れたりしていて、日本はプラスチックの使い過ぎで空気が悪くなりつつある。ごみの山で暮らす子供達の現実を学校やテレビでもっと流すべきだと思う。
男性	70歳以上	その他	月一回のごみ収集日に出役して感じる事ですが、あまりにもごみ分別に対する知識が乏しいのに驚きます。まずごみ収集に対する啓蒙が第一かと思います。
男性	40歳代	自営業	クリーンセンターに行くと、皆さん丁寧に挨拶もされて、分別のお手伝いもして頂いたりよくされていると思います。いつもありがとうございます。環境整備のお仕事に携わられている皆さんが、感じていることを聞ける機会があれば、一般市民の意識は高まるのではないかと思います。
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	テレビで「ごみ」に関する情報を徹底すること。知らない人が多すぎるし、外国人に対する指導も今後問題が出て来ると思う。油類、薬品、危険物の廃棄方法は？
男性	70歳以上	無職	レジ袋を貰わない(使用しない)意味を誤解していたようです。レジ袋は、川や海又は道路などに放置しないし、いずれ焼却処分されるのだから環境に悪い影響は無いと思っていました。焼却処分することで二酸化炭素などの発生で、環境に悪影響を及ぼすので、駄目なのですね。私のような考えを持っている人は沢山いないのでしょうか。P. Rの仕方など工夫する方法があるのではないのでしょうか。以後、マイバック利用に努めます。
男性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	分別方法は各市町村によって異なるので、転入された方への啓発活動は特に必要と考えます。またよく間違っって分別されている例などでは、共有できるように情報発信が必要と考えます。

事業系廃棄物について(1件)

性別	年齢	職業	内容
女性	60歳代	専業主婦・主夫	事業ゴミが大量に持ち込まれ、市の収集車に取ってもらえない。ゴミの処理に大変困る事があるので対処法を教えてください。

リユース品の活用について (3 件)

性別	年齢	職業	内容
女性	50 歳代	専業主婦・主夫	不要になった自転車のリサイクルをしてほしい。(もうされているかも知れませんが…)まだ使えるけど捨てられた自転車を整備して、必要としている人に安価で渡すような窓口があるといいと思います。
男性	60 歳代	無職	不要な家具・食器などを安く引き取ってくれれば、リユースできやすい
女性	60 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	クリーンセンターの啓発施設を市広報1ページに載せる。リユース家具等の抽選はとても嬉しいと思っている。山口市は早くから、取り組みをしていたので、防府市も画期的にコロナが収まれば、色々なサークルでもできればいいと思うばかりです。

クリーンセンターの施設運営に関すること (7 件)

性別	年齢	職業	内容
男性	60 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	ベビー・子供用品のリサイクル施設(一時的に必要なものなので、購入しなくてもよいものがたくさんある。きれいにすれば使用できる。)
男性	40 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	クリーンセンターは、月の2回か3回ぐらい、日曜日にしてほしいのと、時間を延長してほしい、スムーズに、クリーンセンターの手続きを、はやくしてほしい。
男性	40 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	クリーンセンターでの手続きに時間がかかる。また、日にちによって車が渋滞している。処理に時間がかからない工夫をお願いしたい。(手続きの簡素化、処理場所の増設など)
女性	70 歳以上	無職	粗大ごみの持入は第一日曜日の午前中のみですが、月に出来れば、もう一日あると良いと思います。
男性	40 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	私は平日に休みがあるからクリーンセンターによく缶・びん・ダンボールを捨てに行きますが、土・日しか休めない人は苦勞してるんじゃないですか？クリーンセンターを月に数回は土・日に開けるとかした方がいいと思います。これは市役所の窓口に関しても思います。
女性	60 歳代	自営業	クリーンセンターでゴミを燃やす時に出る熱を利用して、市民プールのように市民風呂センターを作り、格安で風呂を利用してもらい、そしてクリーンセンターのことも理解してもらえるのではないかと。もっと将来的に公園や遊園地と併用すれば、市民の憩いの場として人の集いがないかと思っています。防府市には遊びの場が無いと言われるので、一石二鳥ではないでしょうか。どうか考えて実行して下さい。(山口市にはクリーンセンターに風呂があります。)
男性	30 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	月初めの日曜のゴミ搬入、仕方がないが人が多すぎるので1日中してほしい。または土日の午前、月に1回ではなく毎週もしくは月2回。・知らないだけかもしれないが、私の地区は土日での自治体でもえないゴミの回収をしていないので、土日の自治体での回収を行ってほしい。他の地区に捨ててもいいのか？クリーンセンターへの搬入時、用紙記入があるがめんどくさいので、免許証提示で防府市在住を確認、計量時に口頭申告のような簡略化してほしい。いつもゴミ回収、ありがとうございます。お体ご自愛ください。

ポイ捨て・不法投棄について(6件)

性別	年齢	職業	内容
男性	70歳以上	無職	市が実施している資源ごみ収集は、現状で良いと思う。只、ポイ捨て・不法投棄には特に配慮して欲しい。空缶のポイ捨て・ペットボトルのポイ捨ては非常に見苦しく市外の方にその傾向が強い。
男性	70歳以上	無職	市道にペットボトルや缶が落ちている(ポイ捨て等)。取り締まってほしい。
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	すみません。アンケートとは関係のないことですが、歩いているといろんな所に空き缶やペットボトルが捨てられているのがとつても気になります。今、マスクもあちこちで見かけます。皆でもっと気を付けていきましょう。
女性	70歳以上	無職	佐波川の土手をウォーキングします。1ヶ月に1回ごみ拾いをします。空缶、空びん、タバコの吸いながらたくさん落ちています。その他の所でも捨てられている場所が色々(昭和ボックスの裏みぞ、徳地に行く道の途中から競輪場へ上る道の左側とか)その他たくさんあると思われれます。そう言う所に立看板やはり紙等したら、街全体がきれいになる気がします。
男性	70歳以上	無職	道路にごみの放置等意識の啓発を促進してほしい。※看板以外に!
男性	70歳以上	自営業	道路にごみを捨てる者がいる。取り締りを強化してほしい。

野外焼却について(5件)

性別	年齢	職業	内容
女性	60歳代	専業主婦・主夫	近所の家々の野焼きに大変大きな迷惑を受けている。何十年にもわたって何の躊躇もなく毎年野焼きがなされている。もっと市として厳しく関わってほしい。
女性	70歳以上	無職	ごみを落ち葉や小枝を袋一杯に出しているの、気がひけるので家庭菜園のごみ等は燃やしてよいことにできないでしょうか。
男性	60歳代	勤めている(パート・アルバイト)	ごみを燃やし、その熱を利用する。草を家庭で燃やすことを認める。
男性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	「リサイクル」の仕分け、分別が必要と考えます。コストに見合う回収を行い、そうでないものは旧来のように家庭で焼却等すべき。ダイオキシンの毒性については、環境省ですら、明確な回答をしていません。古より焼畑、焚火、風呂焚き等が続けてきた文化を蔑ろにしてはいけません。我々の先達はこうした循環型社会を持続し、ごみを出さない社会を築いてきました。何でもかんでも回収しなければならないという風潮はあまり賛成ではありません。「ごみ」が「ごみ」を生み、「仕事」が「仕事」を生んでは本末転倒です。
無記入	無記入	無記入	平素からの業務大変お疲れ様です。一つ要望があります。野焼き、焚火(焚火は日本の文化です!）、バーベキュー、キャンプ等裸火など市でOKなものダメなものが判りません。クリーンセンターのHPも曖昧です。土日も対応されていません。苦情(相談)窓口含め、分かりやすく市民へ「1. 周知」、「2. 徹底」、「3. 発信」を切に願います。よろしく願います。

廃棄物行政全般に関すること(3件)

性別	年齢	職業	内容
男性	70歳以上	無職	○新しい資源ゴミ、リサイクル、分別の細分化も環境、CO ₂ 、温暖化等の観点から必要なことである。一方、高齢化、独居が進めば、「新しい基準」についていけない人が増える可能性がある…自治会、業者、学校、行政等の協力が制度保持のカギ? ○細分化、資源化の技術開発には大学、農林水産のシンクタンクと現場(組合、法人)、製造業者、消費者等が、目的を共有し、役割を分担し、報奨等の誘因を用意するなど統合的(あえて統合と叫ばない)視点、戦略が必要。それは、単独市町村の能力を超える。上級団体、機関、行政組織への強力な意見具申、要望が望まれる。
男性	40歳代	その他	いつもご苦労様です。御意見させていただきます。個人的な事です。以前土や砂の処理に困った時に、問い合わせた際に、「受け入れてないので民間業者へ」との返答でしたが、すごく苦労しました。市と民間が協力・提携し、案内するなど対応してほしい。不法投棄に繋がるのでは?あと、土日は対応してないから民間への流れも違うのでは?困った時の最後の場所であってほしいと思います。民間でも、市でも同じ市民、同じ生活だと思いました。
男性	70歳以上	無職	私は20年程前に、ある協会の「自治体の一般廃棄物処理調査」で防府市のクリーンセンターを訪問した事があります。当時のごみ排出量はたしか500g近くだったと思います。(今は506g/年・人:市のインターネットより)昨今、地球温暖化ということで、廃棄物処理等環境問題が注目されています。私見ですが、今日のテレビや新聞などのメディア情報はピンポイントの話で、LCA的な総合的知見に乏しく、一種の社会的ブームに流された報道のように感じます。ごみ処理について、少なくとも一般廃棄物(家庭ごみ)は内容が複雑で汚れているものも多く、分別は困難、生ごみや混合プラスチックなどは焼却すればいいと思っています。従来のように焼却によるダイオキシンなど有害物は発生しない(防府市はよい焼却設備があります。)生ごみにはアンケート問21にもあるように多量の水分(80%)を含み、水を燃やしているようなもので、焼却にはかなりの灯油が必要ではないでしょうか?熱量確保からも廃棄プラスチック(一度は使用され役目を果たしています。)との混焼は合理的と思います。また焼却により発生する熱量は発電やプールなどの温水としても利用されるし、2、30年前とは焼却技術も進歩しています。面倒な分別や洗浄などが無ければ、その後の作業簡便化につながり、コスト減にもなるのではと思います。リサイクルに関しては、品質の高いマテリアルリサイクルは高度な分別が必須なので、なかなか進まないと思います。多少の汚れも可能な「製品開発」が必要と考えます。質問にもあるプラスチックの海洋汚染はなくす必要がありますが、プラスチック全体の微々たるストローやレジ袋を他の材質に代替(紙は木から出来るのでCO ₂ の増加になる。)しても、総合的にはどちらが効果的でしょうか。廃棄物の減少や資源確保には、①使用量の減少(生活様式を変える。)、②生産や使用など全ての面で効率化の技術開発、③市民の環境教育(園児など小さい時からの、科学的な総合教育)が大事だと思います。地球上の人類全てが日本のような生活をするには、地球が三個必要と言われて久しいが、総合的な観点からの考察が大事だと思います。

地域のごみ集積施設について (4 件)

性別	年齢	職業	内容
女性	70 歳以上	専業主婦・主夫	数年前、地区のゴミ箱設置で半額補助を受けた。各家が費用を出したことで、設置への責任感が生じ、その後も、きれいな状態が保たれ結果良かった。補助率をもう少し上げると(2/3程度)設置者が増え周辺の清潔さが保たれるのではないのでしょうか。
女性	40 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	ネット等の収集場所は、出す時間を決める看板等やできればステンレスの入れ物を用意するようにしてほしい。(地区内でも違うため。)公園のゴミ箱も分類がしやすいようにきちんと動かない8ヶ所設置してほしい。
女性	50 歳代	専業主婦・主夫	生ごみを出す所にカラスがよく散らかして困ります。
女性	50 歳代	無職	ごみの当番制の見直し。高齢者が多く、若者が当番ばかりで仕事へ行くのに休みがたびたびとれない失業とかなる恐れがある。家族が少ない上に高齢者が多い地区のみだけ市の職員が当番に来て、片付けをやってもらいたいです。月々ごみ当番の廃止か、半年に1回の割合の当番はどうですか？

高齢者のごみ出しについて (5 件)

性別	年齢	職業	内容
女性	60 歳代	専業主婦・主夫	高齢者に対応できる制度を希望。若い人は、色々できるが、年を重ねると、日々、ごみとの大変さがしみじみ感じる。
男性	70 歳以上	無職	高齢者にとって、ごみ出しは大変な事です。有料で(可燃・不燃ごみ)収集して欲しい。弱い者(高齢者・障がい者他)がいることもお忘れなく。
女性	70 歳以上	専業主婦・主夫	高齢者家庭の粗大ごみの収集について、高齢者に負担がかからない方法を考えて欲しい
女性	50 歳代	勤めている(パート・アルバイト)	家庭ごみ分別収集カレンダーは、収集日と分別内容が記入されているので便利です。高齢の方にも、プラ、可燃と色別されて分かり易くて良いです。高齢の方は新聞、ダンボール、ペットボトル、缶、びんの分別は分かるようですが、なかなかプラごみが分からないように思います。高齢の方には、細かい分別は難しいようです。
女性	50 歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	高齢者はごみ屋敷化する例が多く、かといって家族だけでは支援できない。防府のゴミのすて方のままでいい欲しい。細かいすて方は面倒で、できない。

処理困難物について(4件)

性別	年齢	職業	内容
女性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	車のタイヤ(買い換えであれば、タイヤ購入の際に処分してもらえるが、そうでない場合、処分方法が無い。)
男性	70歳以上	無職	収集してほしいもの・各種バッテリー。民間に委託できるものは、民間へ。
女性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	処分の仕方です市では処理できない物があります。それを市で出来るようにして欲しい。1ヶ所ですら処分できれば面倒がなくなり、不法投棄が減るのでは…
男性	60歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	農機具、車部品が出せないで困っている

指定ごみ袋について(1件)

性別	年齢	職業	内容
女性	40歳代	勤めている(パート・アルバイト)	ごみ袋を無料で配布してほしい。(月一回各家庭に5枚でもいいので、してほしいです。)

その他(36件)

性別	年齢	職業	内容
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	布製品は役に立たないのでしょうか。生ごみとして出しますが、生ごみは飲食業・スーパーの指導強化で効果があるのでは。
女性	40歳代	専業主婦・主夫	今すぐには何も思い当たりません。これからの活動も頑張ってください！
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	12月1日NHKプロフェッショナル「ゴミ収集のプロに密着」でお仕事の大変なこと、よくわかりました。コロナ禍での仕事、感謝しています。
女性	60歳代	勤めている(パート・アルバイト)	いつもお世話になっております。ありがとうございます。
男性	70歳以上	勤めている(パート・アルバイト)	週2回クリーンセンターから回収に来られますが、対応が大変良い。畑のゴミを出すのを親切に待ってくれます。言葉使いも大変良いです。
女性	60歳代	専業主婦・主夫	いつもお世話になります。ごみ処理していただき、ありがとうございます。
無記入	70歳以上	無職	いつも感謝しています。
男性	60歳代	専業主婦・主夫	別になし(アンケートの紙が無駄)
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	いつも、ご苦労さまと思っています
女性	60歳代	勤めている(パート・アルバイト)	リサイクルセンターにごみ処理のお手伝いいただくので、重いものを出す時などすぐ助かります。ありがとうございます。
男性	70歳以上	自営業	市も資源のことをあまり考えていない。この紙も一帯帯に一通でよいのでは。真っ先に思った。森林を27才の時から育てています。今日、山に入って作業するバカはいませんが、特に山に入れないようにしてある所が多い。シシが出ないようにされている奥地はだんだんと荒れ、野原化している。市の発展は中心地のみだ。空き家も数多くなって、野生の動物の死体を見ることがある。

性別	年齢	職業	内容
男性	70歳以上	無職	草花の枯れたものや、雑草を除草したもの、剪定木、枯枝等を運搬するのに軽トラックの貸出ができないか検討してほしい。乗用車に積んでクリーンセンターまで運んでいける分量に限られ、車内が汚れることもある。
女性	60歳代	勤めている(パート・アルバイト)	家庭ごみの分別を気をつけていきたいと思います。
男性	60歳代	勤めている(パート・アルバイト)	ごみ、リサイクル場の持ち込み処理して頂けるのは、助かってます。
男性	60歳代	その他	トラックの貸出車輛があったらいいと思う。大きいごみをクリーンセンターへ持って行く手段がない。
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	ご苦労様です。ありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。
女性	70歳以上	その他	いつもごみ収集の方々には感謝しております。
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	何でも切れる(カットできる)用具を販売したらどうでしょう。
女性	60歳代	専業主婦・主夫	市のクリーンセンターのお仕事をされている方は、ご苦労様です。国民の生活がきれいになっているのですから。クリーンに保たれているのですから。
男性	40歳代	その他	私は住民票は防府にありますが、只今、入院していますので、これからもリサイクルの情報をお伝え下さい。よろしくお願いします。
女性	60歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	分別収集された資源ごみの各々のリサイクル率が知りたい。折角分別収集されたごみが、焼却燃料として(プラごみ)転用される話も聞く。
無記入	無記入	無記入	資源の無駄です。
女性	30歳代	無記入	両親と住んでいるので、分別はするけど、ごみの事は、ほとんど母がやってくれる。
男性	70歳以上	その他	取り草や刈草そして木の枝は、葉っぱの働きを含めて、提案したいことですが、これらの植物(草、木)は人間のために酸素を造り出してくれたのだから、適切な場所を設けて堆肥にして土に返し、土中の良いバクテリアを育て、土のミネラルのバランスを整え、農業栽培のことを深く考えることの出来る人材を一人でも多く育てたいものです。酸素を造ってくれる木や草を大切にすることを花作り、野菜作りにおいても深く考え、地球温暖化を止めたいものである。
男性	40歳代	自営業	いつもお疲れ様です。
女性	60歳代	専業主婦・主夫	市職員の方や個人の方が皆頑張っていて、感謝しています。ありがとうございます。
女性	40歳代	勤めている(パート・アルバイト)	ごみ収集場所の消毒をして頂いているのを見かけました。ありがとうございます。
男性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	平日はなかなか資源ゴミを分別する時間が無いので、よくクリーンセンターに持ち込んで職員の方にお世話になっています。資源ゴミの分別の仕方を教えてもらい、勉強になっています。(子供、孫もつれて行きます)車で移動出来て便利です。

性別	年齢	職業	内容
男性	70歳以上	勤めている(フルタイム・常勤)	家庭でごみの分別化が始まり、汚れたプラスチック類を洗浄して乾燥させて分別すればする程、いかにプラスチック類が多いかを実感しています。紙製品も分別すれば、生ごみは思ったより少なく感じます。その事からもプラスチック類をいかに減らすかが、今後の国をあげての大きな戦略でしょう。事業者にとっては、事業縮小や製造中止等大変と思いますが。
女性	60歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	時々、クリーンセンターへごみを持っていくが、現場で丁寧に対応して下さい、ありがたい。
女性	40歳代	専業主婦・主夫	クリーンセンターの方々にはいつも親切に対応して下さい。ありがとうございます。
女性	40歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	アンケートをすること自体、紙や人件費の無駄！！「ごみに関する市民アンケート」のべら紙1枚にし、メールの回答でしょ！！アンケートをデジタル化すべきです。集計等、回答が来次第、すぐに棒グラフや円グラフにすることができるため、大幅に手間が省けます。環境にも職員にもアンケート回答者にも優しい。
女性	50歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	いつも収集して下さいありがとうございます！
女性	20歳代	勤めている(フルタイム・常勤)	思った以上に質問が多かった。回答率を上げるため質問数を減らしたり、お礼があったらいいと思います。
無記入	無記入	無職	ありがとうございました。
女性	70歳以上	専業主婦・主夫	クリーンセンターが新しくなりスタッフの方がとても親切で、わからない時も良く教えて頂いてます。本当に助かっています。ありがとうございます。